

## アンケート調査結果

### 1. 調査概要

#### 1) 調査目的

本市の廃棄物処理体制を見直し、計画的なごみ処理の推進を図るため、市民のごみ処理等に係る現状認識や今後の意向を把握し、「ごみ処理基本計画」の改定に向けた施策等の検討に資することを目的とします。

#### 2) 調査方法

調査は、市内在住の男女に対して、以下のように実施しました。

期間	平成 25 年 8 月上旬～平成 25 年 9 月 10 日
対象者	豊明市在住の男女
調査方法	郵送による配布・回収
サンプル抽出法	住民基本台帳の中から無作為抽出

#### 3) 配布・回収状況

配布・回収状況を以下に示します。

配布数	(件)	1,500
回収数	(件)	656
回収率	(%)	43.7
無効回答数	(件)	0
有効回答数	(件)	656
有効回答率	(%)	100

※調査票に記入のないものを無効回答としました。

## 4) 調査内容

調査は以下の内容について実施しました。

分類	No.	設問	備考
1. あなたご自身のことについてお聞きします	問1	性別	SA
	問2	年齢	SA
	問3	住まい	SA
	問4	家族形態	SA
	問5	住居形態	SA
2. ごみ問題への関心と地域におけるごみ出しマナーについてお聞きします	問6	環境問題・エネルギー問題への関心	SA
	問7	ごみ減量・リサイクル問題への関心	SA
	問8	どのような内容に関心があるか	MA 問7→関心がある方のみ
	問9	ごみ出しのマナーについて	SA
	問10	マナーが悪いと思う理由	MA 問9→マナーが悪いと答えた方のみ
3. ごみの分別についてお聞きします	問11	分別区分の認知度	SA
	問12	きちんと分別していますか	SA
	問13	分別していない理由	MA 問12→分別していない方のみ
	問14	市の収集に対する満足度	SA
	問15	満足していない理由	MA 問14→満足していない方のみ
	問16	収集箇所数の満足度	SA
	問17	収集箇所の増設について	SA 問16→少ないと答えた方のみ
4. ごみを減らすための取り組みについて	問18	資源物の処分方法について	MA
	問19	ごみ減量やリサイクルへの取り組み	SA (現状、今後)
	問20	生ごみ処理方法	SA 対象：生ごみ分別収集地区内の方
	問21		SA 対象：生ごみ分別収集地区外の方
	問22	生ごみ分別への協力	SA (現状、今後)
	問23	市の実施している施策について	SA
	問24	市の行う3Rに対する満足度	MA
	問25	ごみに関する情報の取得方法	SA
	問26	市の啓発や情報提供の評価	MA
	問27	有効と思う情報発信方法	MA
	問28	小売店・製造業者の取り組み	MA
	問29	力を入れるべき施策	MA

## 5) 調査結果の見方

本文中の各設問の図中に示されている「n=□□」の数値は、当該設問の有効回答数です。

単数回答 (SA) の場合は「n=回答者数」となりますが、複数回答 (MA) の場合は「n=回答数の合計」となります。

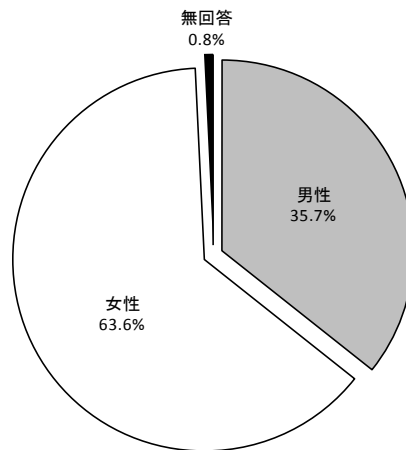
## 2. 調査結果

## 1. あなたご自身のことについてお聞きします

## 問1 性別

回答者の性別は女性が63.6%と多く、男性は35.7%にとどまっています。

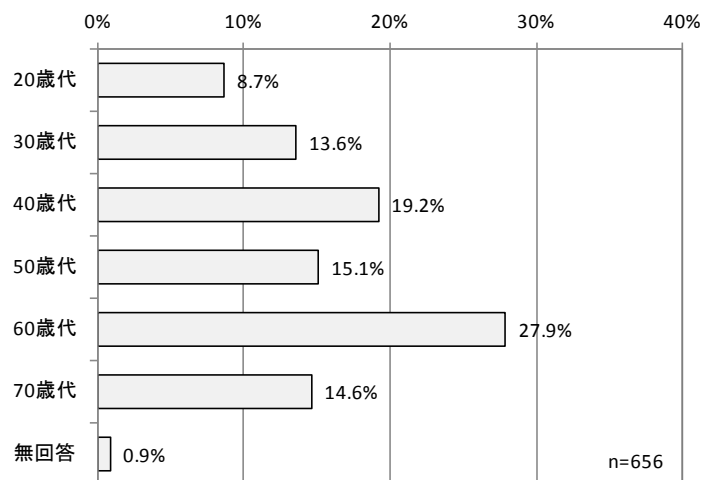
家庭におけるごみ処理について、多くの世帯で女性が行っているために関心が高くなっているものと想定されます。



n=656

## 問2 年齢

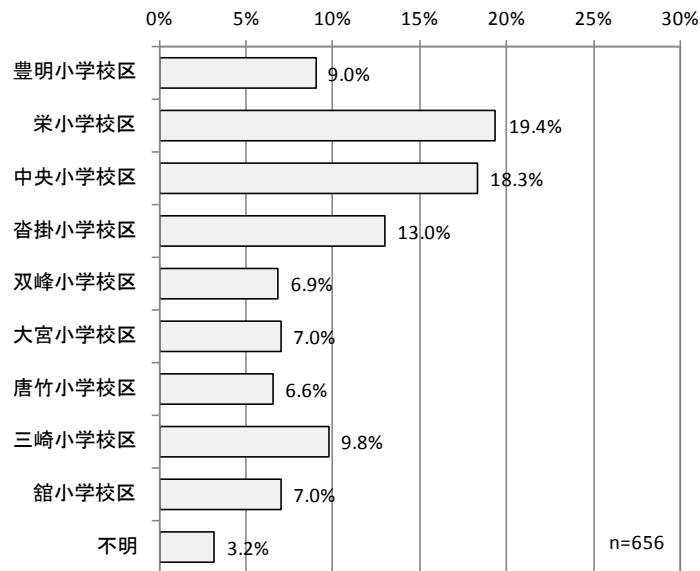
回答者の年齢は、比較的時間に余裕のあると思われる60歳代が多くなっており27.9%、続いて40歳代が19.2%、50歳代が15.1%となっています。



n=656

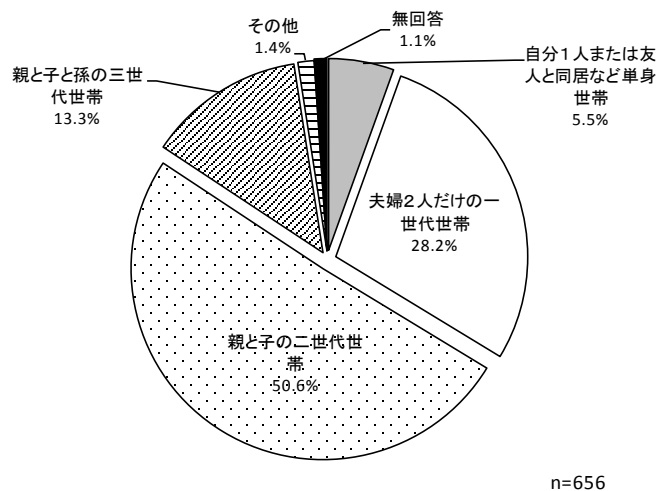
## 問3 住まい

回答者の住まいは、栄小学校区が19.4%と最も多く、続いて中央小学校区が18.3%、沓掛小学校区が13.0%となっています。



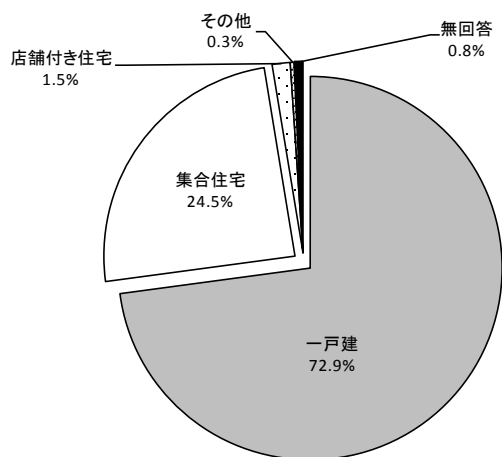
## 問4 家族形態

回答者の家族形態は、親と子の二世代世帯が50.6%と最も多く、続いて夫婦2人だけの一世代世帯が28.2%、親と子と孫の三世代世帯が13.3%となっています。



## 問5 住居形態

回答者の住居形態は、一戸建が72.9%と最も多く、続いて集合住宅が24.5%、店舗付き住宅が1.5%となっています。

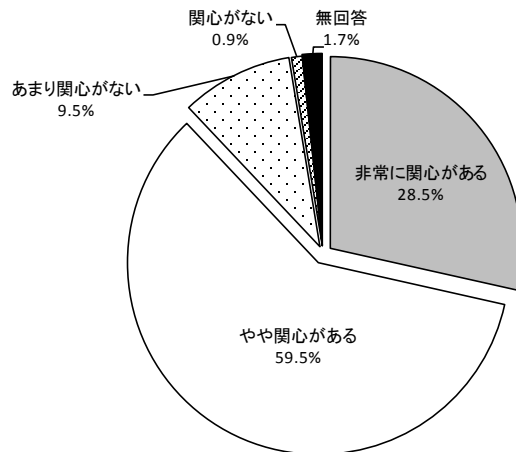


n=656

## 2. ごみ問題への関心と地域におけるごみ出しマナーについてお聞きします

問6 あなたは、地球環境問題やエネルギー問題に関心がありますか。(○は1つ)

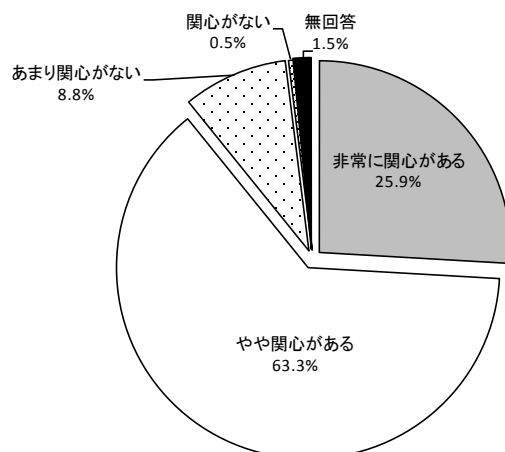
「やや関心がある」が最も多く 59.5%、それに続いて「非常に関心がある」が 28.5%となっており、合計すると 88.0%の方が環境問題等に関心をもっています。



n=656

問7 あなたは、ごみの減量やリサイクルなどのごみ問題に関心がありますか。(○は1つ)

「やや関心がある」が最も多く 63.3%、それに続いて「非常に関心がある」が 25.9%となっており、合計すると 89.2%の方が関心をもっています。

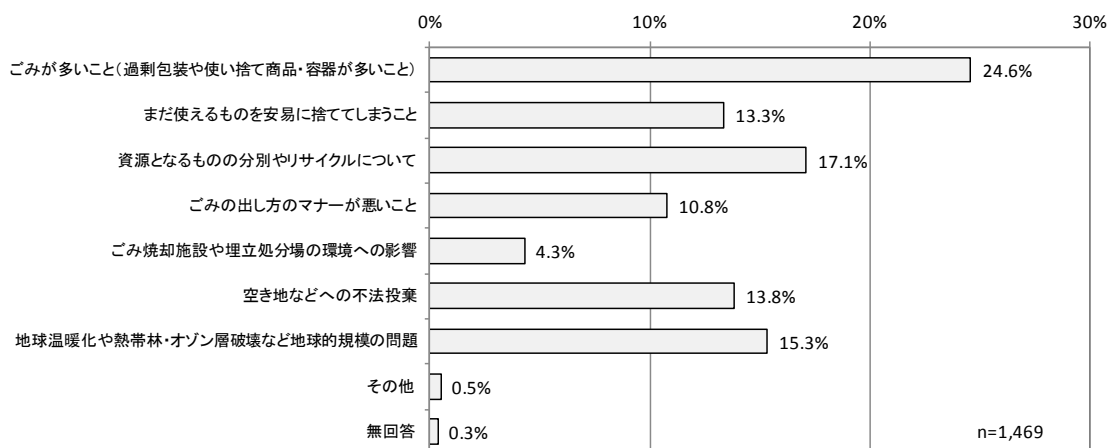


n=656

問8 どのような内容に関心がありますか。(〇は3つまで)

【問7で「1. 非常に関心がある」、「2. やや関心がある」を選んだ方585名のみ】

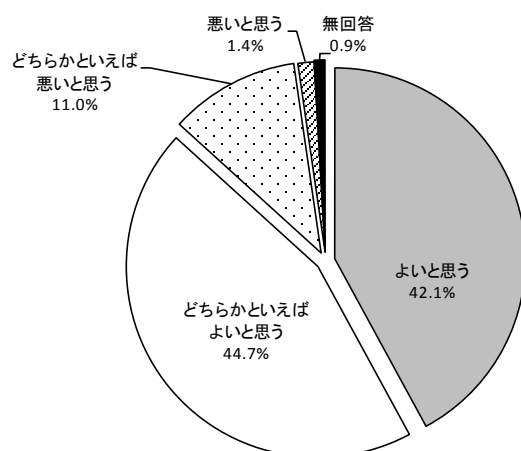
ごみ問題に関心のある方の具体的な関心事は、「ごみが多いこと」が24.6%と最も多く、それに続いて「資源となるものの分別やリサイクルについて」が17.1%、「地球温暖化や熱帯林・オゾン層破壊など地球的規模の問題」が15.3%となっています。



問9 あなたが利用するごみ置き場の、ごみの出し方のマナーについてどう思いますか。

(〇は1つ)

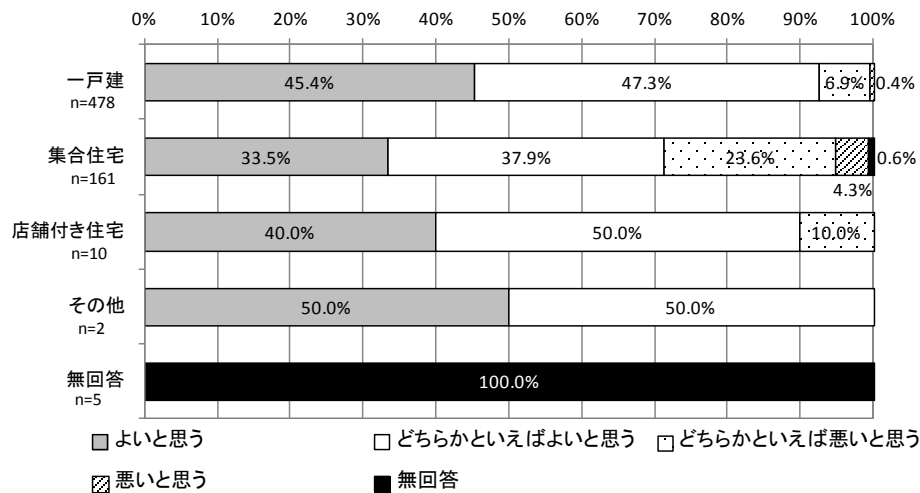
ごみ出しマナーについて、「どちらかといえばよいと思う」が44.7%と最も多く、それに続いて「よいと思う」が42.1%となっており、合計すると86.8%の方が「マナーがよい」と答えています。



n=656

## 【住居形態別】

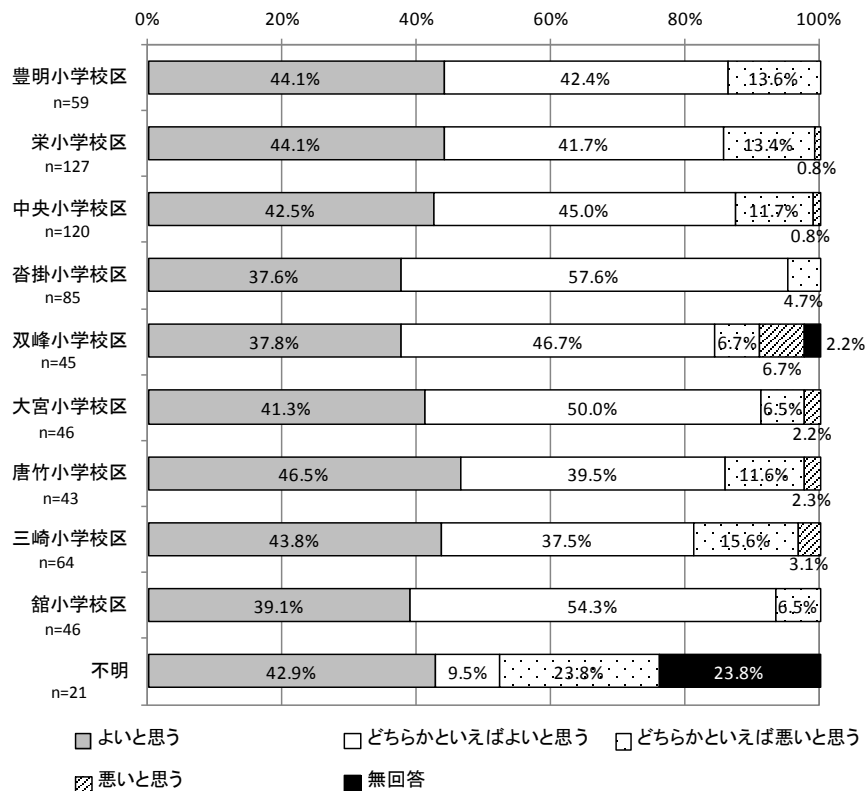
ごみ出しマナーについて住居形態毎に分けて整理すると集合住宅においてマナーが悪いと感じている方が多くなっています。



## 【地区別】

ごみ出しマナーについて地区毎に分けて整理すると以下のとおりです。

どの地区も同じような比率となっていますが、「双峰小学校区」、「唐竹小学校区」、「三崎小学校区」で若干マナーが悪いと感じている方が多くなっています。

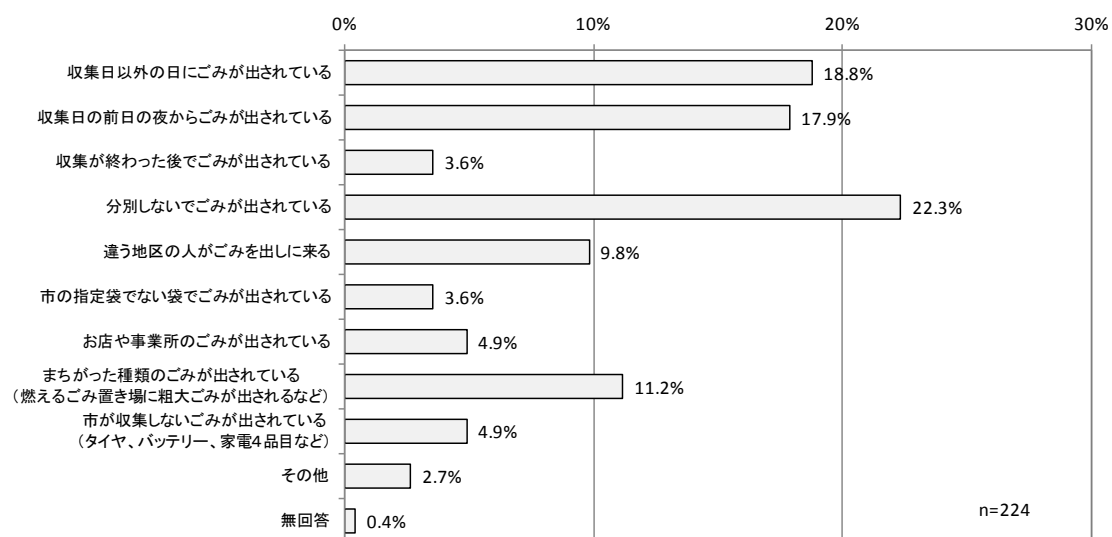




問10 ごみの出し方のマナーが悪いと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【問9で「3. どちらかといえば悪いと思う」、「4. 悪いと思う」を選んだ方81名のみ】

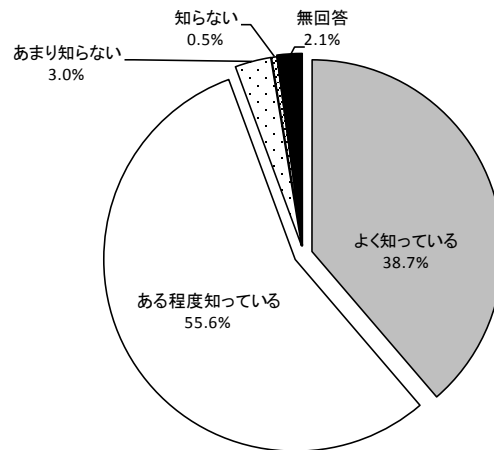
ごみ出しマナーが悪いと思う理由は、「分別しないでごみが出されている」が22.3%と最も多く、それに続いて「収集日以外の日にごみが出されている」18.8%、「収集の前日の夜からごみが出されている」17.9%となっています。



### 3. ごみの分別についてお聞きします

問11 市が収集するごみの出し方（分別区分）について知っていますか。（○は1つ）

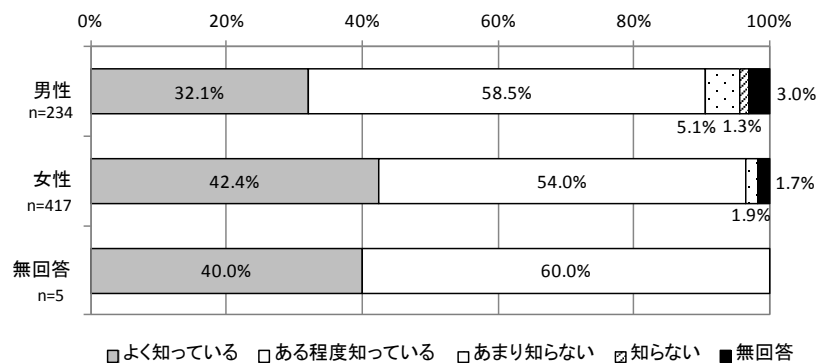
ごみの出し方について、「ある程度知っている」が55.6%と最も多く、それに続いて「よく知っている」が38.7%となっており、合計すると94.3%の方が「知っている」と答えています。



n=656

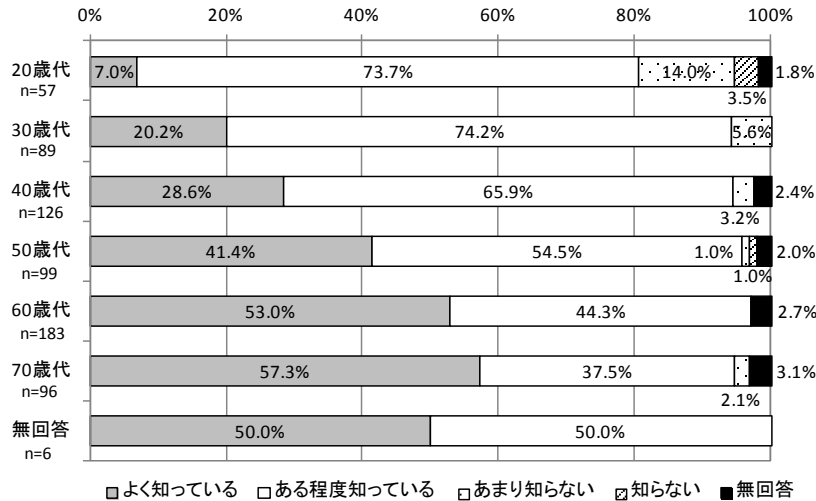
#### 【男女別】

男女別でごみの出し方について比較すると、男性よりも女性の方が知っていると答えた方が多くなっています。



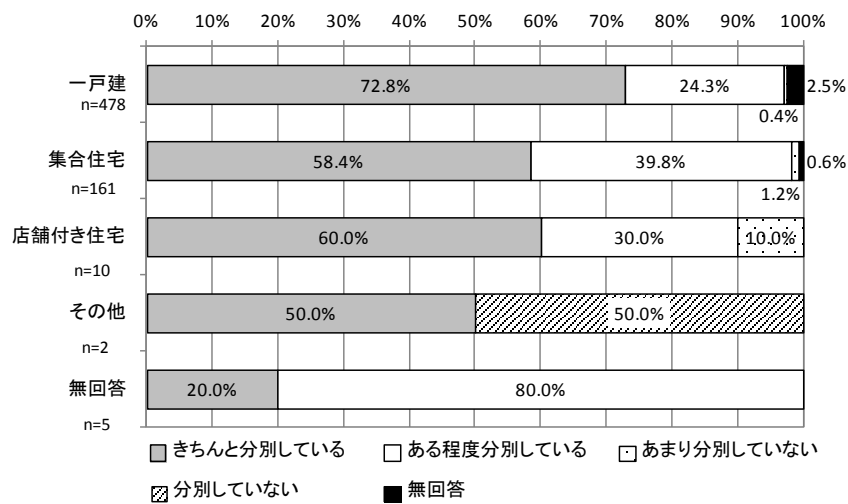
## 【年齢別】

年齢別でごみの出し方について比較すると、年齢が高いほど知っていると答える方が多くなっています。



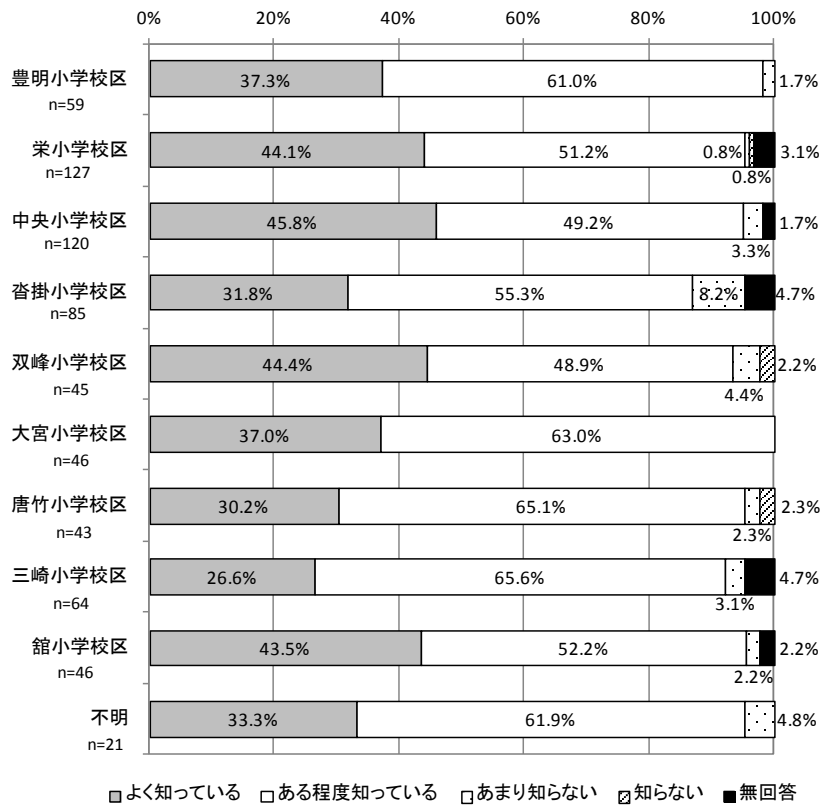
## 【住居形態別】

住居形態別でごみの出し方について比較すると、一戸建てよりも集合住宅の方が知らないと答える方が多くなっています。



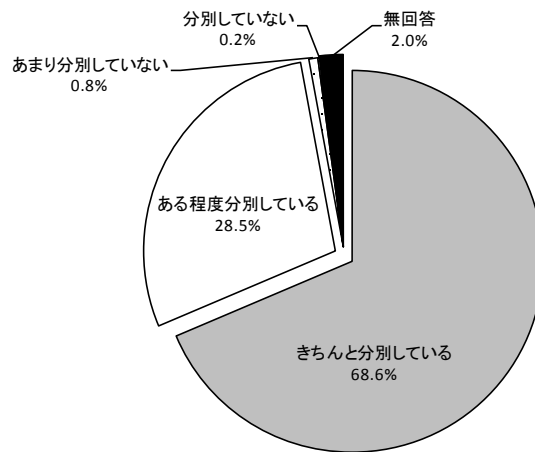
## 【地区別】

地区別でごみの出し方について比較すると以下のとおりです。



問12 市が収集するごみ(燃えるごみ・燃えないごみ・プラスチック製容器包装・資源ごみ(びん・カン・ペットボトル・紙類・布類など))について、きちんと分別していますか。  
(○は1つ)

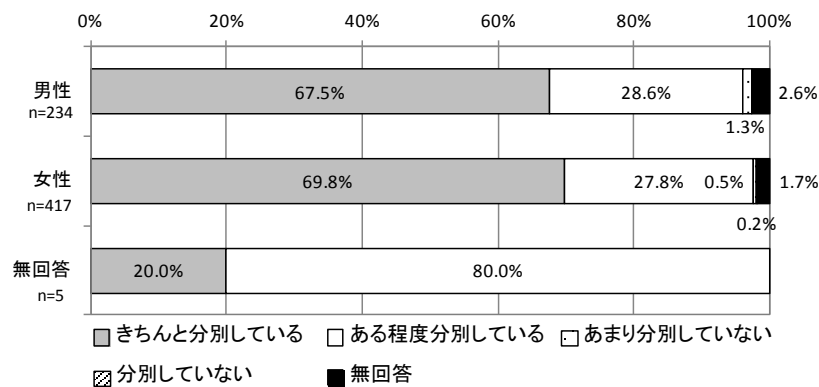
分別の実施状況について、「きちんと分別している」が68.6%と最も多く、それに続いて「ある程度分別している」が28.5%となっており、合計すると97.1%の方が「分別している」と答えています。



n=656

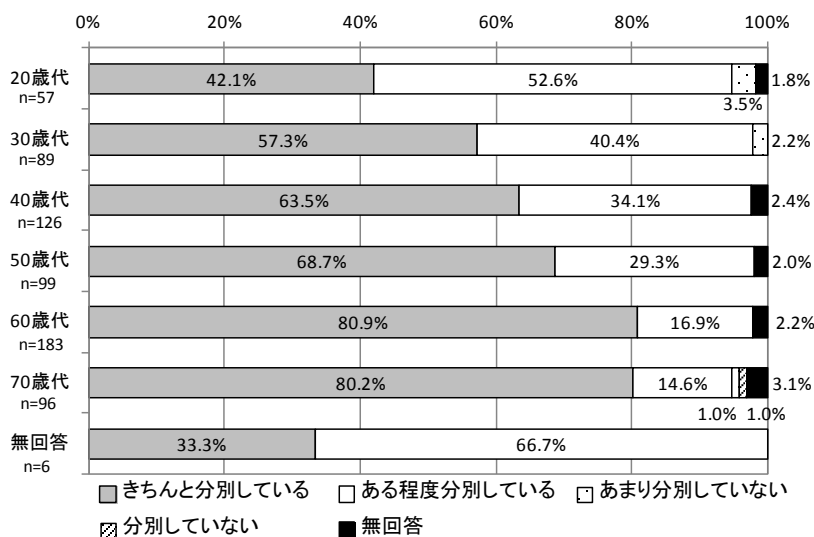
### 【男女別】

男女別で「分別をしているか」について比較すると、男性よりも女性の方が分別していると答えた方が多くなっています。



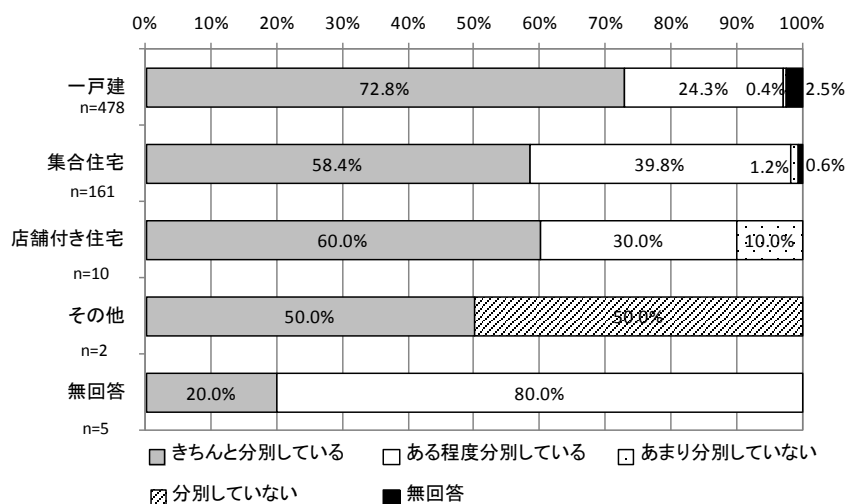
## 【年齢別】

年齢別で「分別をしているか」について比較すると、20歳代ではあまり分別していないと答えた方が多くなっている一方、年齢が高くなるにつれて、きちんと分別していると答える方が増加しており、60歳代で最も多くきちんと分別できていると答えています。



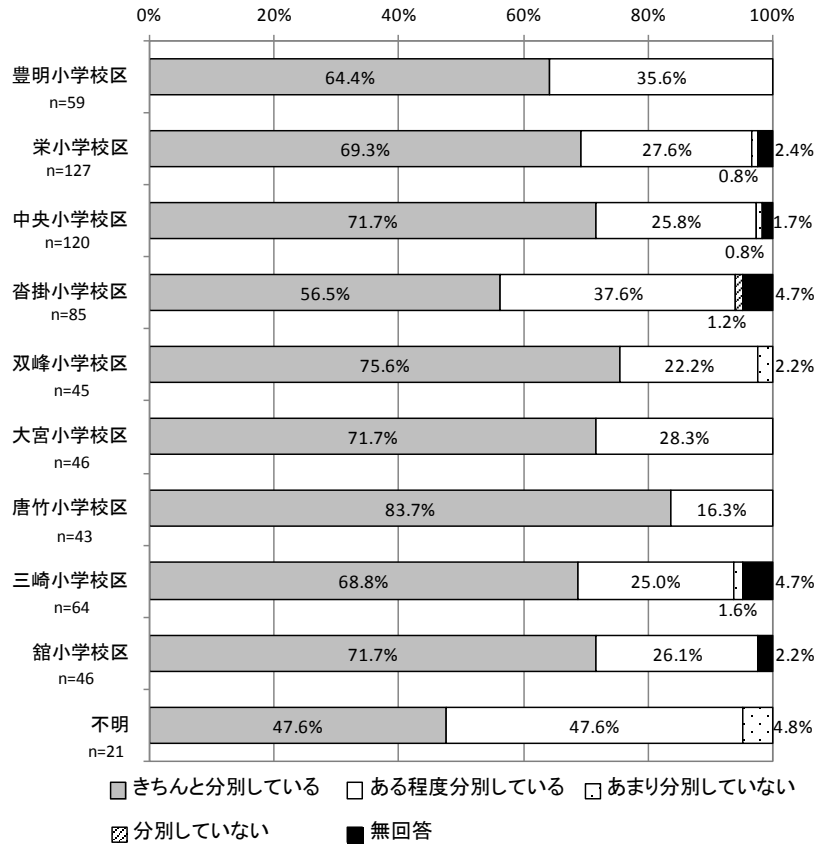
## 【住居形態別】

住居形態別で「分別をしているか」について比較すると、一戸建で「きちんと分別ができている」と答えた方が最も多く、それに比べると集合住宅や店舗付住居は少なくなっています。



## 【地区別】

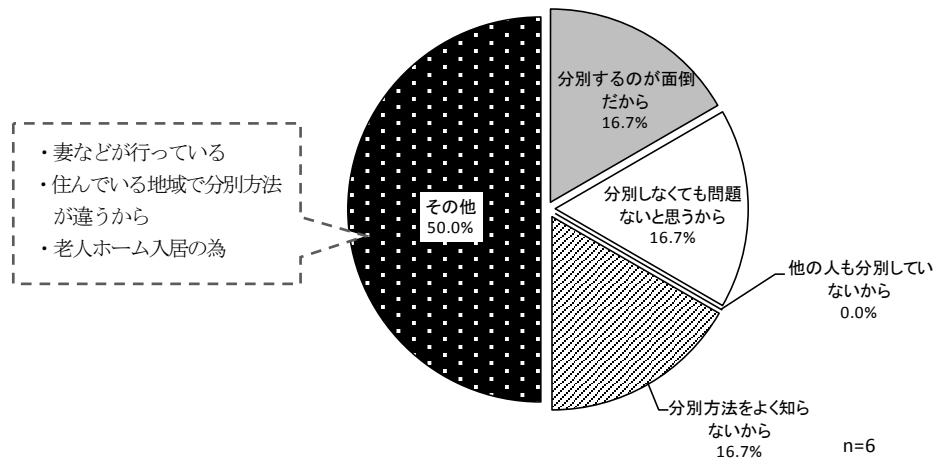
地区別で「分別をしているか」について比較すると以下のとおりです。



問13 分別していない主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【問12で「3. あまり分別していない」、「4. 分別していない」を選んだ方6名のみ】

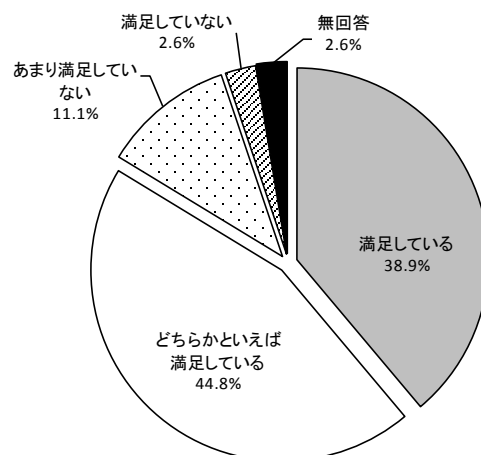
分別していない理由は「その他」の意見が多く、具体的には「妻に任せている」、「老人ホームに任せている」といった内容です。



問14 全体として市の定めるごみの出し方や収集方法について、どの程度満足していますか。

(収集回数 燃えるごみ：週2回、プラスチック製容器包装：週1回、資源ごみ：月1～2回、燃えないごみ：月2回、粗大ごみ戸別収集：週1回) (○は1つ)

市のごみの出し方や収集方法について、「どちらかといえば満足している」が44.8%と最も多く、それに続いて「満足している」が38.9%となっており、合計すると83.7%の方が「満足している」と答えています。

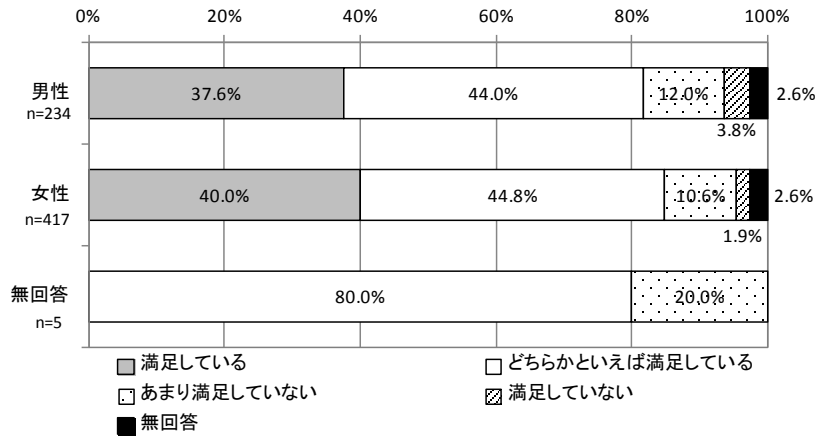


n=656



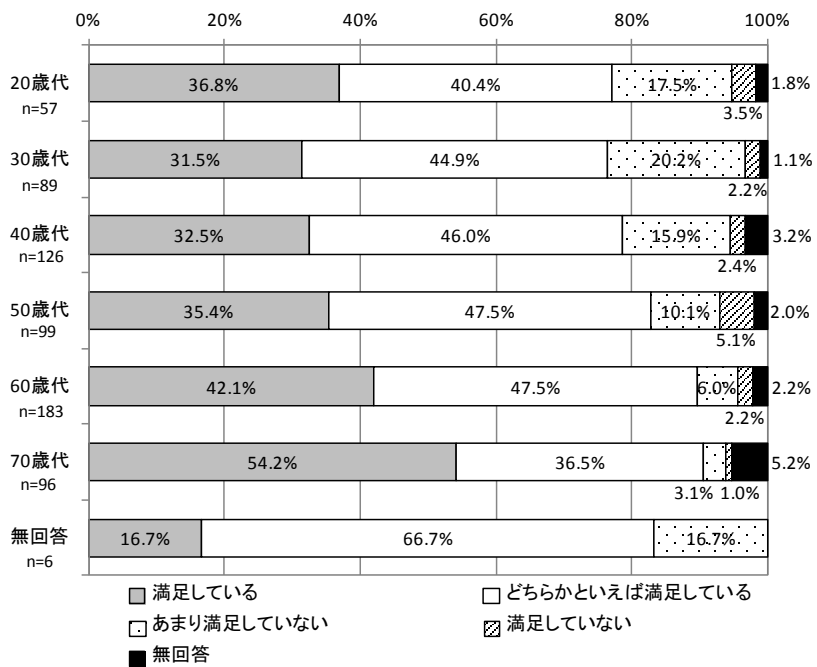
**【男女別】**

男女別で市のごみの出し方や収集方法の満足度について比較すると、男性よりも女性の方が満足していると答えた方が多くなっています。



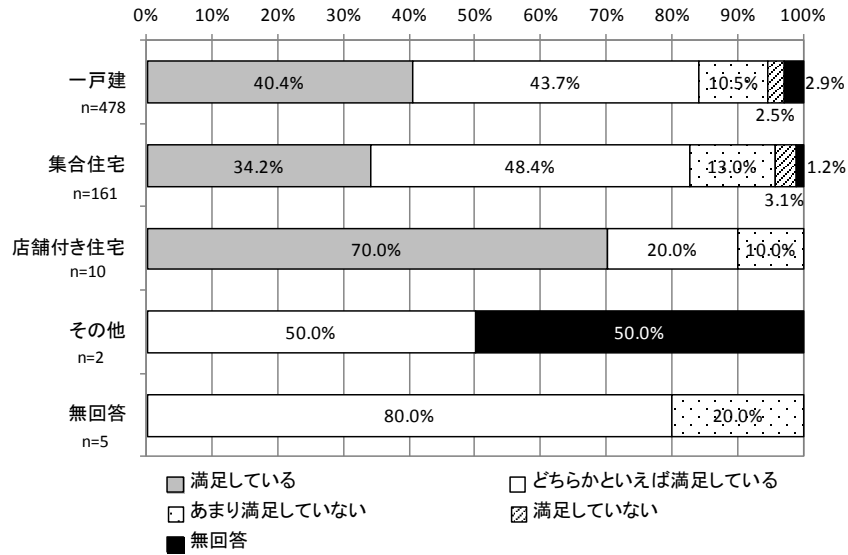
**【年齢別】**

年齢別で市のごみの出し方や収集方法の満足度について比較すると、20～40歳代の若い世代で「あまり満足していない」と答える方が多く、一方で高年齢になるにつれて満足していると答える方が多くなっています。



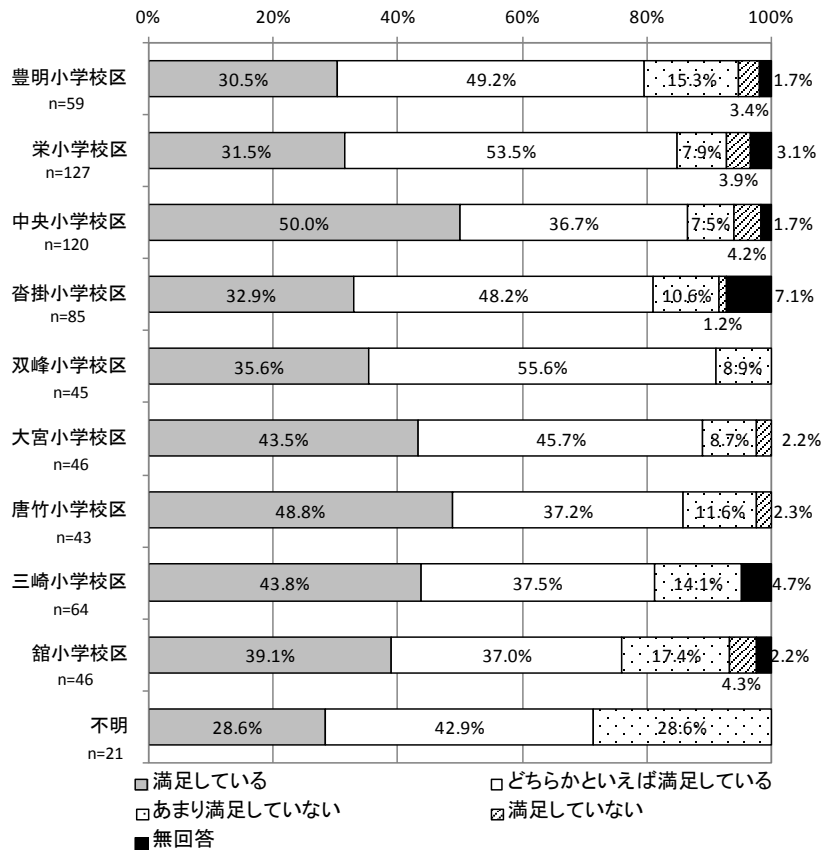
**【住居形態別】**

住居形態別で市のごみの出し方や収集方法の満足度について比較すると、一戸建と比較して、集合住宅の満足度が低くなっています。



**【地区別】**

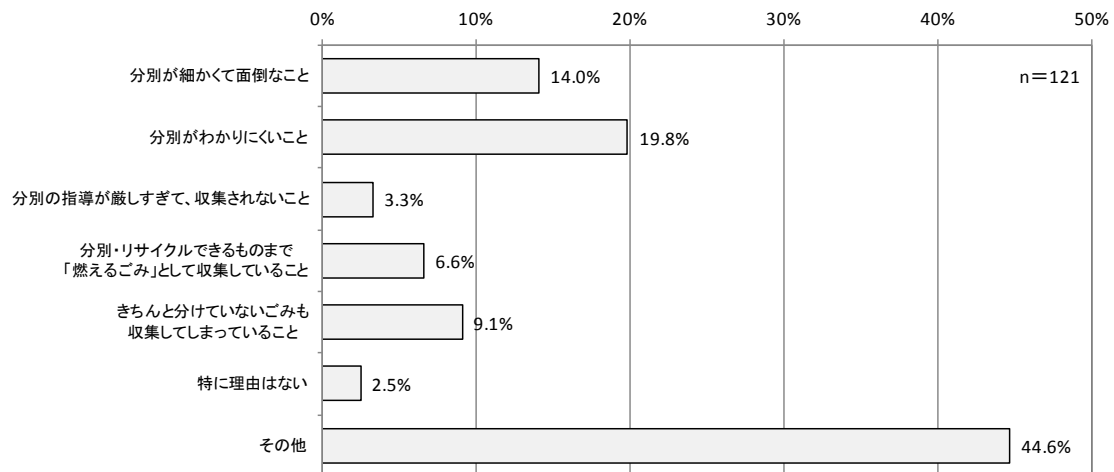
地区別で市のごみの出し方や収集方法の満足度について比較すると以下のとおりです。



問15 満足していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【問14で「3. あまり満足していない」、「4. 満足していない」を選んだ方90名のみ】

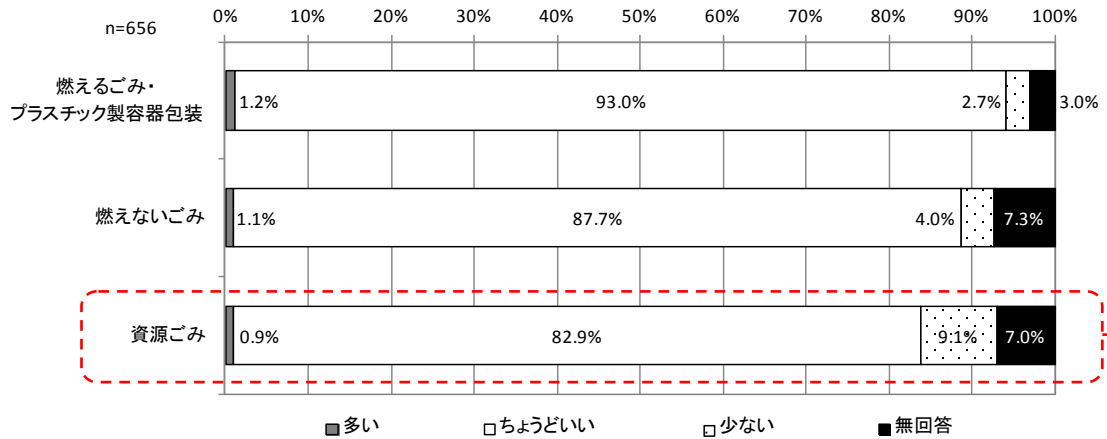
市のごみの出し方や収集方法に満足していない理由として、「その他」が44.6%と最も多く、具体的には「収集回収を増やしてほしい(特にプラスチック製容器包装、資源ごみ)」という意見が多くを占めていました。



「その他」意見	件数
収集回数を増やして欲しい(特にプラスチック製容器包装、資源ごみ)	29
分別した資源ごみ(プラスチック製容器包装)が、実際に資源として使用されているか不明である	5
燃えるごみなどの収集時間が遅い	4
区ごとに分別が異なる	2
収集場所が遠い(少ない)	2
ステーションに収集日の表示がない、収集場所が分からない	2
粗大ごみの収集方法が面倒、収集料金が安い	4
生ごみの分別が面倒で臭い	1
分別の一部に合理性がない、分別効果がみえない	2
ごみ袋有料化はお金と資源の無駄	1
昔の様に、決まった場所に資源ゴミの場所を!	1

問16 市内のごみ収集場所の設置箇所数について満足していますか。  
 収集項目毎にあてはまると思うものを選んで下さい。(○は1つ)

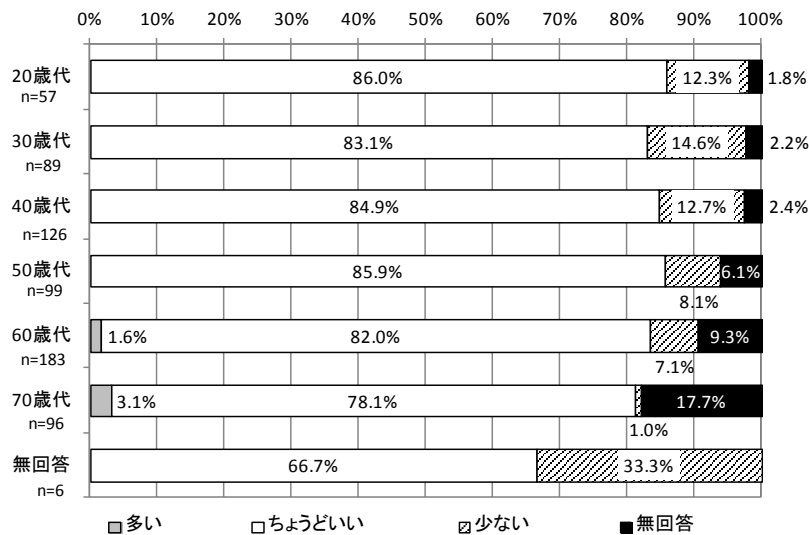
収集場所の設置箇所数について、「燃やすごみ・プラスチック製容器包装」は93.0%、「燃えないごみ」は87.7%、資源ごみは82.9%の方が「ちょうどいい」と答えています。



**【年齢別】**

資源ごみの収集場所の設置箇所について満足しているかを年齢別でみると以下のとおりです。

20～40歳代の若い世代で「少ない」と感じている方が多くなっています。



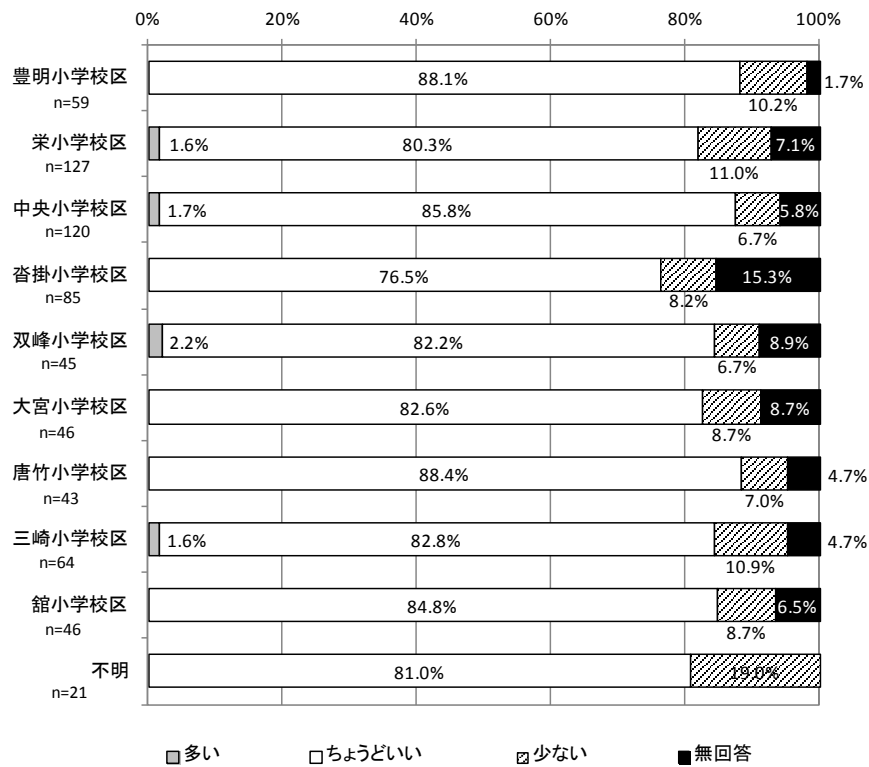
年齢別

地区別  
(次ページ)

**【地区別】**

資源ごみの収集場所の設置箇所について満足しているかを地区別でみると以下のとおりです。

どの地区も同じような比率となっていますが、「豊明小学校区」、「栄小学校区」、「三崎小学校区」で若干少ないと感じている方が多くなっています。

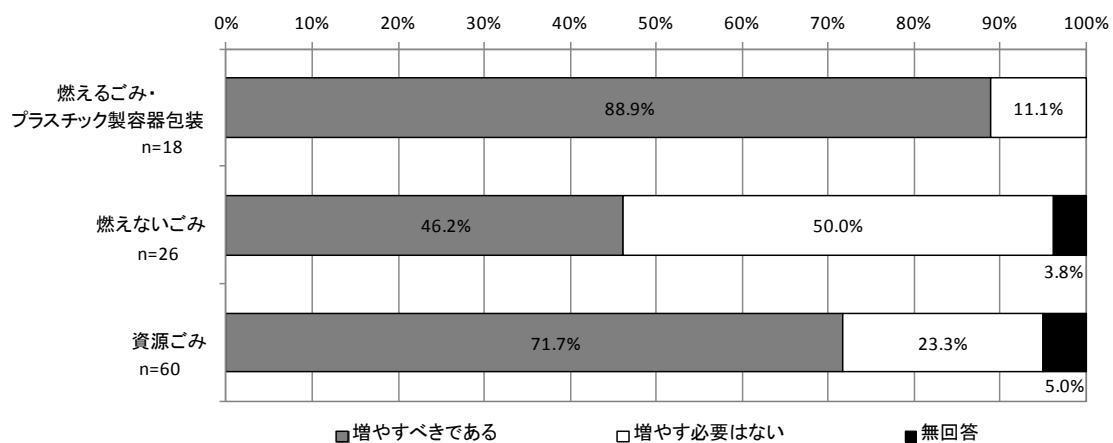


問17 収集場所を増やすためには、設置場所の周辺住民の方のご協力とごみ処理費用の増加が必要となりますが、それでも収集場所を増やすべきと思いますか。

問16で「3. 少ない」を選んだ収集項目のみについて、あてはまると思うものを選んで下さい。(〇は1つ)

【問16で「3. 少ない」を1つ以上選んだ方のみ】

ごみの収集場所が少ないと感じている方のうち、収集場所を増やしてほしいと思っている方の割合は、「燃えるごみ・プラスチック製容器包装」で88.9%、「燃えないごみ」で46.2%、「資源ごみ」で71.7%となっています。



4. ごみを減らすための取り組みについてお聞きます

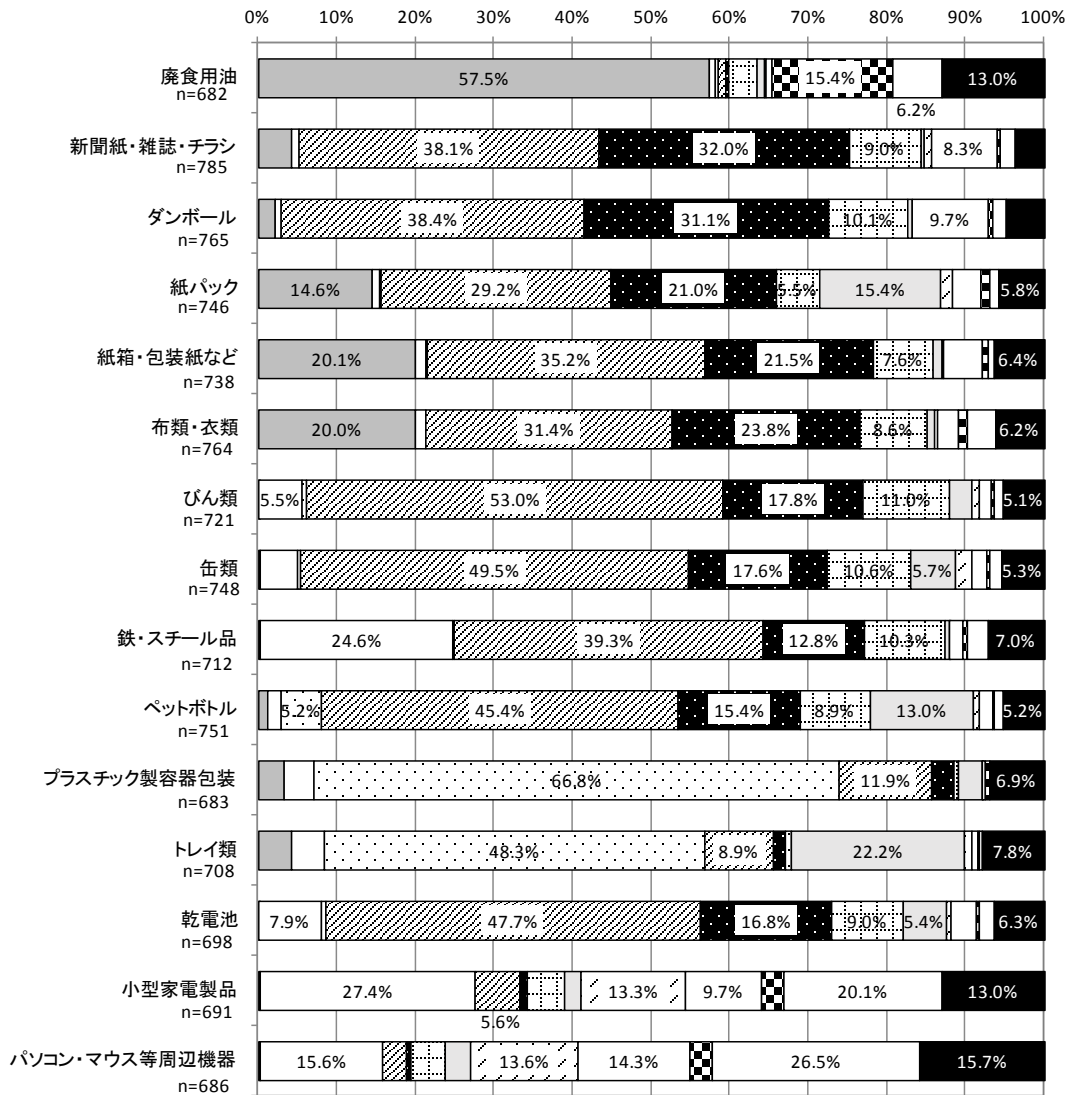
問 18 次の資源物として再生利用できるものについて、どのように処分していますか。

(○はそれぞれ2つまで※)

※処分方法が1通りの場合は1つだけ○を、2通り以上ある場合は量の多い方から2つだけ○をつけてください。

廃食用油について資源として出している方は少なく、半分以上が燃えるごみとして排出されているほか、紙類や布類も2割程が燃えるごみとして排出されています。

また、小型家電製品やパソコンも不燃ごみとして出されている割合が高くなっています。

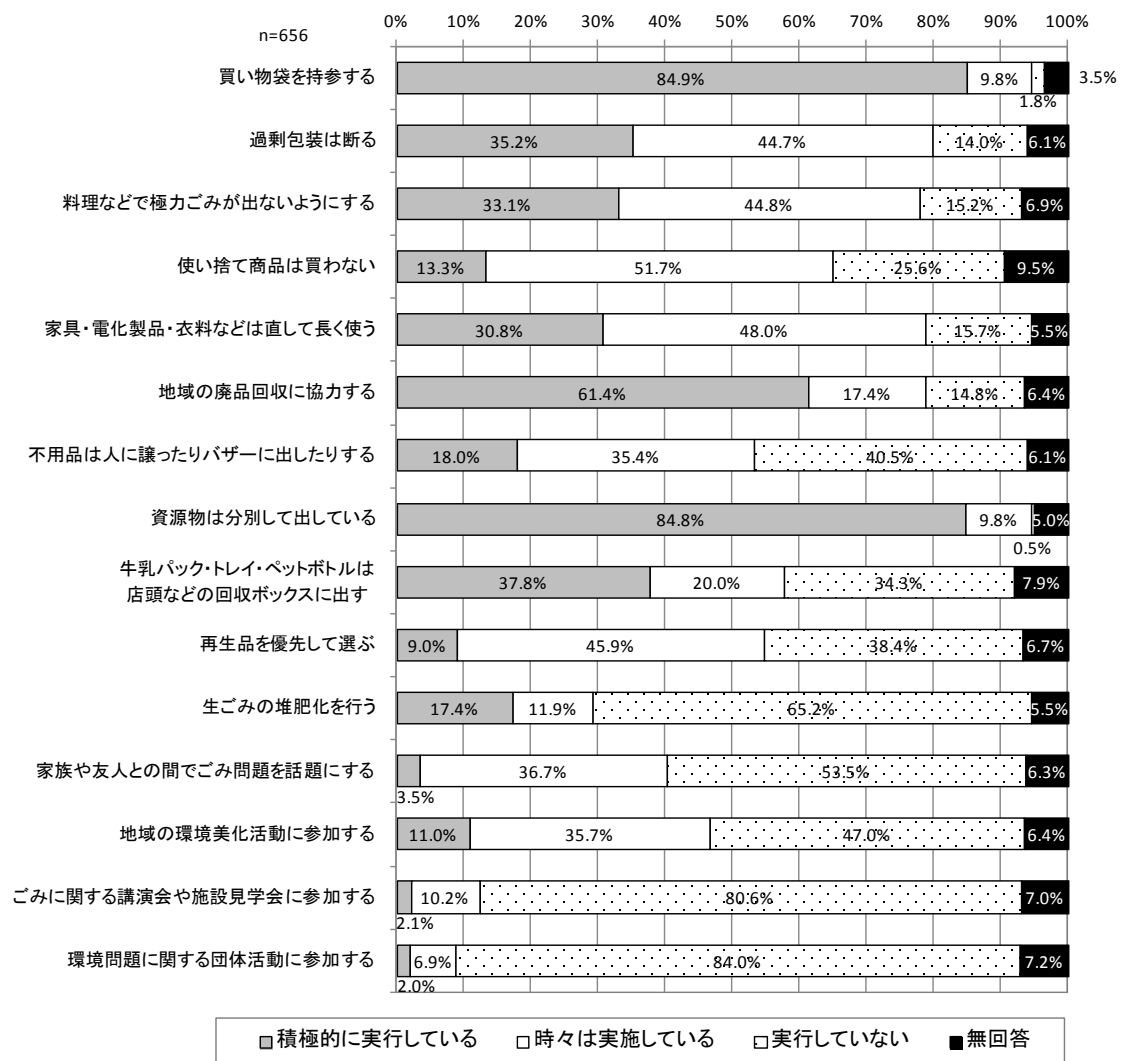


- 市の燃えるごみ収集
- 市の燃えないごみ収集
- 市のプラスチック製容器包装収集
- 市の資源ごみ分別収集 (ステーション)
- 地域の廃品回収 (PTA、子ども会など)
- 直接搬入 (清掃事務所・市役所第2・4日曜日・資源化業者)
- 資源ごみ回収協力店 (スーパー等) の店頭回収
- 販売店の回収 (酒屋・新聞販売店等)
- 民間リサイクル事業者等の回収ボックス
- 自家処理
- その他
- 無回答

問19 次のごみの減量やリサイクルへの取り組みについて、どの程度実行していますか。  
また、今後はどのようにしていきたいとお考えですか。(〇はそれぞれ1つずつ※)  
※【現状】と【今後】のそれぞれに〇をつけてください。

### 【現状】

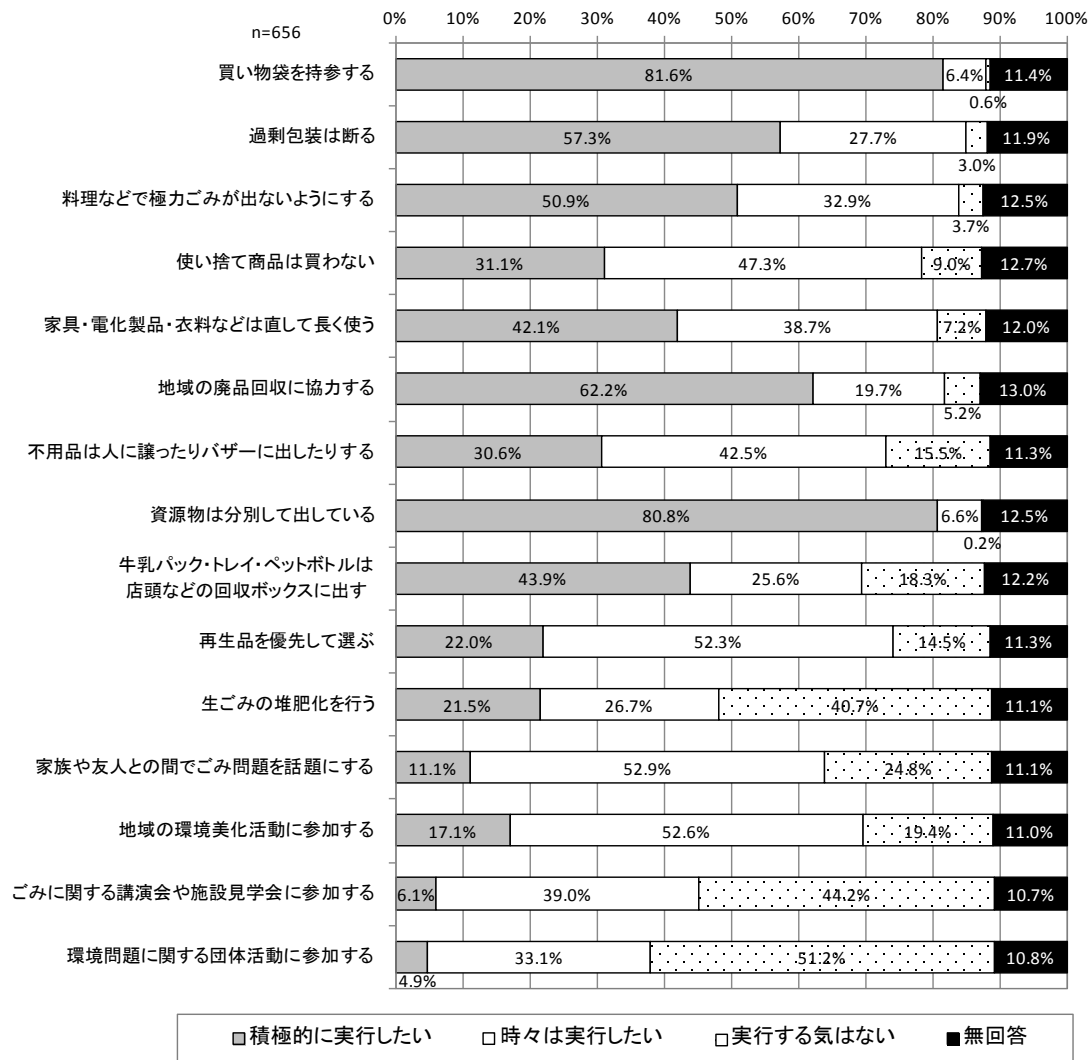
現状で積極的に実施している取組としては、「買い物袋を持参する」が84.9%と最も多く、それに続いて「資源物は分別して出している」が84.8%、「地域の廃品回収に協力する」が61.4%となっています。





## 【今後】

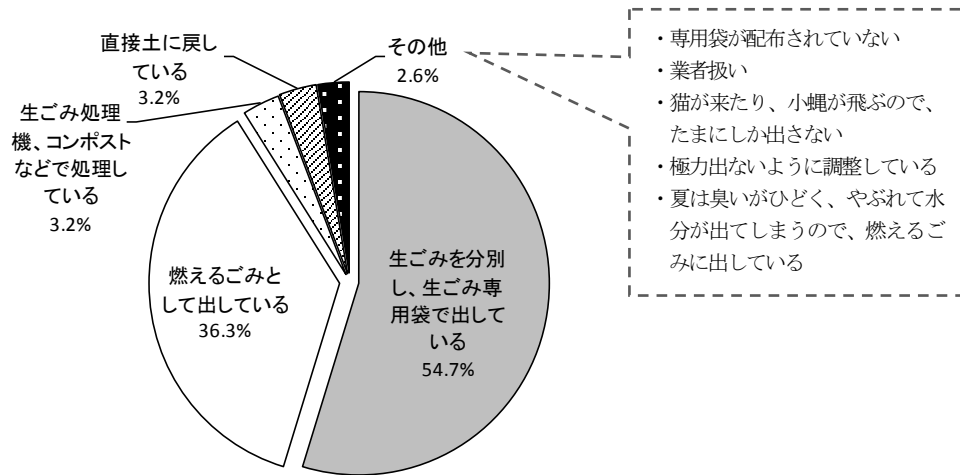
現状で積極的に実施している取組としては、「買い物袋を持参する」が81.6%と最も多く、それに続いて「資源物は分別して出している」が80.8%、「地域の廃品回収に協力する」が62.2%となっています。



問20 生ごみをどのように処分していますか。(○は1つ)

【生ごみ分別収集地区(三崎区、ゆたか台区、坂部区、前後区、西川区、吉池区、中島区、豊明団地の一部)の方のみ】

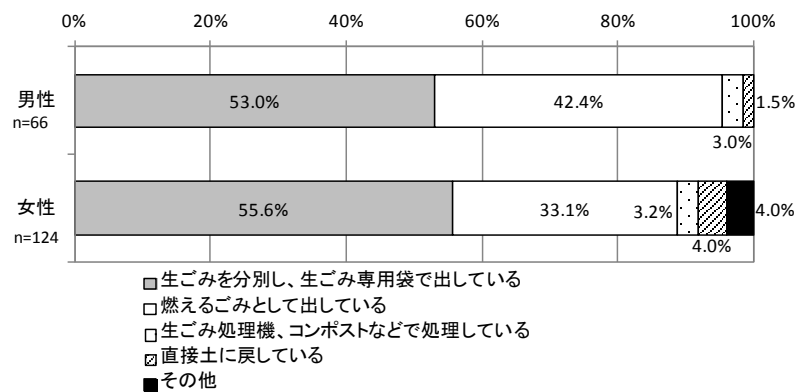
生ごみ分別収集区域内では、「生ごみを分別し、生ごみ専用袋で出している」方が 54.7%と最も多くなっていますが、「燃えるごみとして出している」方も 36.3%を占めています。



n=190

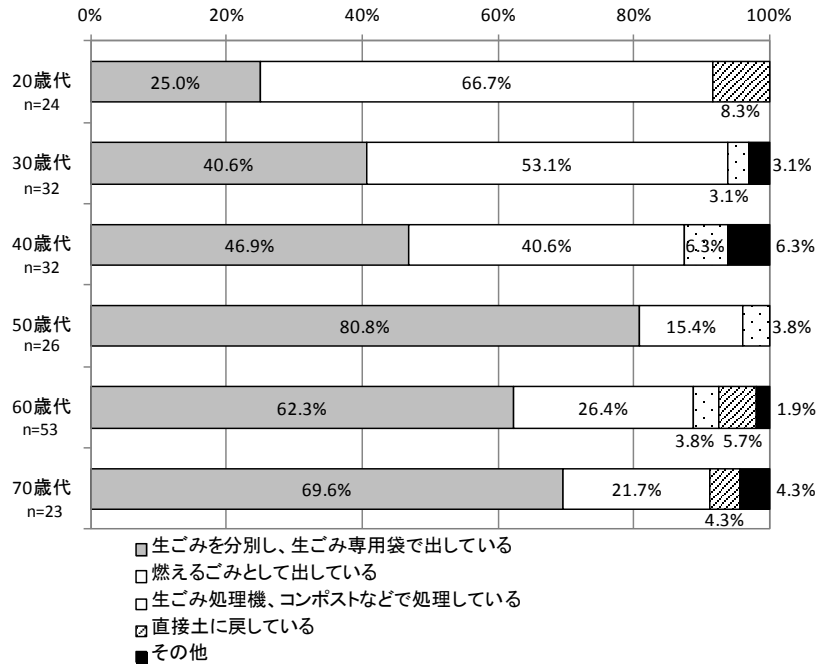
### 【男女別】

生ごみの処分方法について男女別で見ると、ほぼ同程度の割合ですが、若干女性の方が生ごみを分別して排出する割合が高くなっています。



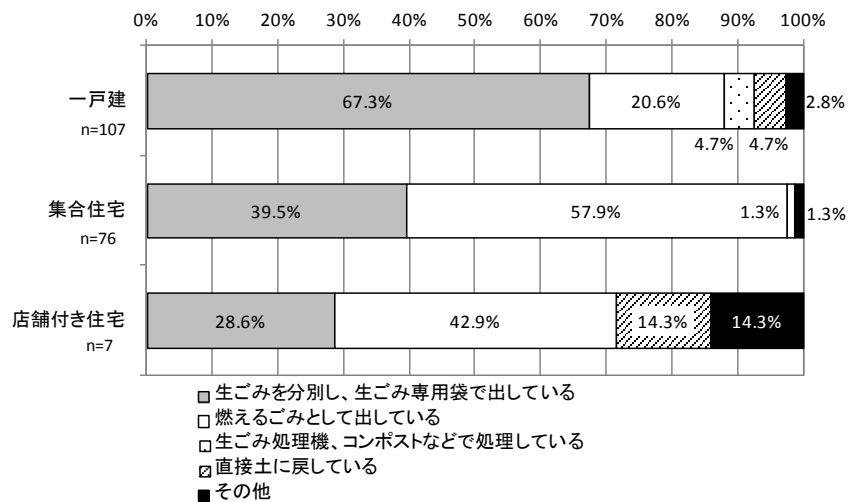
## 【年齢別】

生ごみの処分方法について年齢別で見ると、50～70歳代の方が生ごみ専用袋に分別して出している割合が高くなっている一方、年齢が低くなるにつれて、生ごみとして分別せずに排出している傾向にあります。



## 【住居形態別】

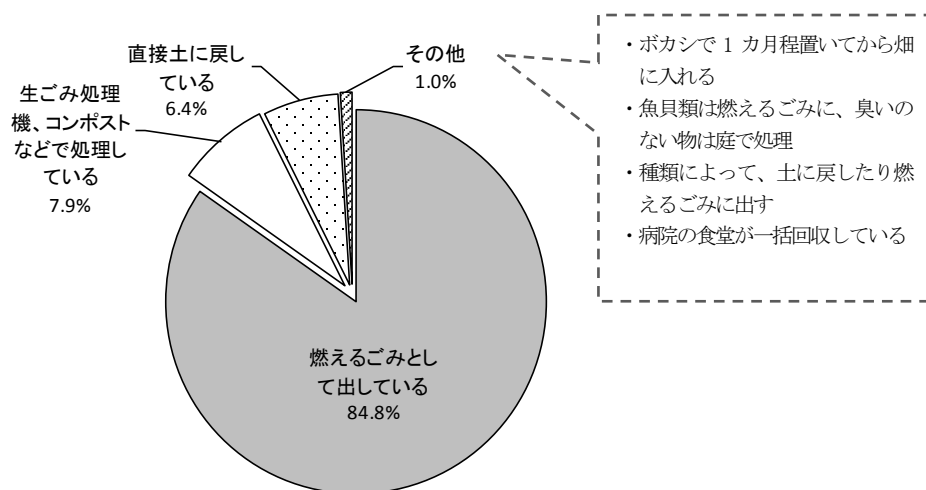
生ごみの処分方法について住居形態別で見ると、一戸建に比べて、集合住宅や店舗付き住宅で生ごみを分別せずに排出している傾向にあります。



問21 生ごみをどのように処分していますか。(○は1つ)

【生ごみ分別収集地区外の方のみ】

生ごみ分別収集区域外では、「燃えるごみとして出している」方が 84.8%とほとんどを占めており、若干数ではありますが「生ごみ処理機、コンポストなどで処理している」が7.9%、「直接土に戻している」が6.4%となっています。



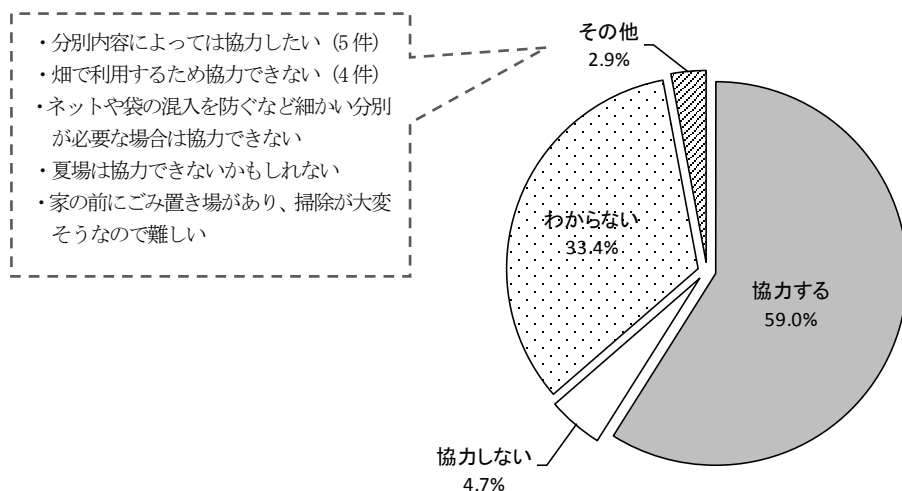
n=407

問22 本市では一部地域において、生ごみを分別収集しています。

あなたのお住まいの地区が生ごみ分別地区に指定された場合、協力していただけますか。(○は1つ)

【生ごみ分別収集地区外の方のみ】

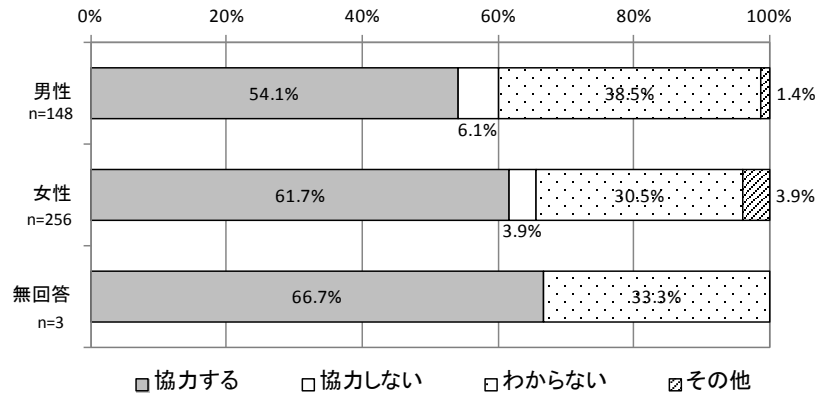
生ごみの分別に「協力する」と答えた方が 59.0%と多くを占めていますが、「わからない」も 33.4%を占めています。



n=407

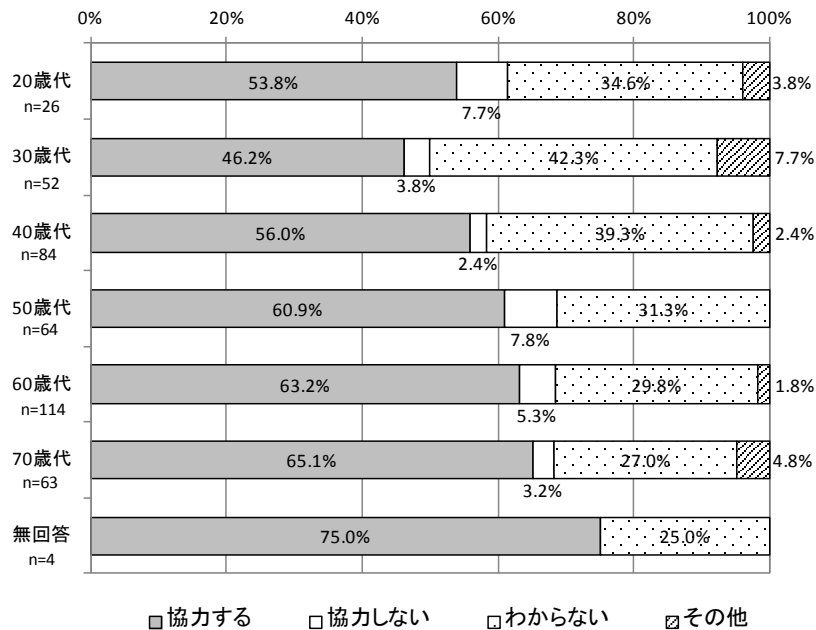
## 【男女別】

生ごみ分別地区に指定された場合に協力できるかについて男女別でみると、男性よりも女性の方が多く協力すると答えています。



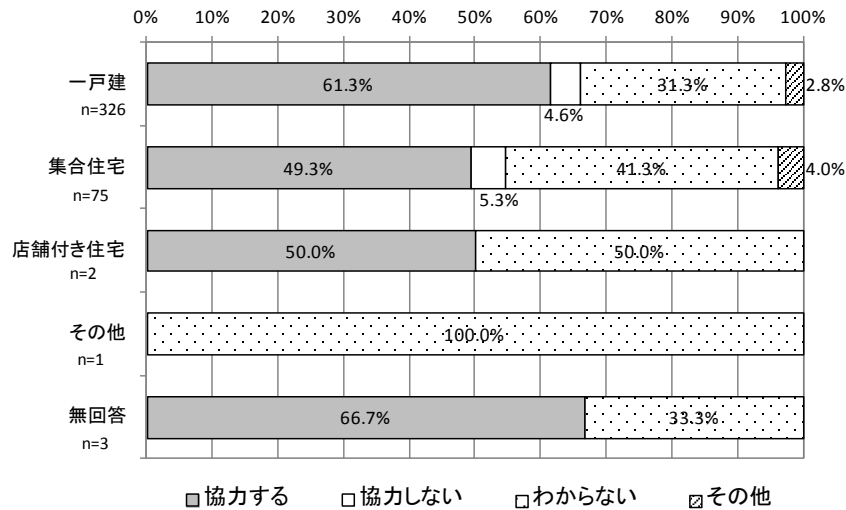
## 【年齢別】

生ごみ分別地区に指定された場合に協力できるかについて年齢別でみると、50～70歳代で協力すると答える方が多くなっている一方、30歳代では協力しないと答えた方が多くなっています。



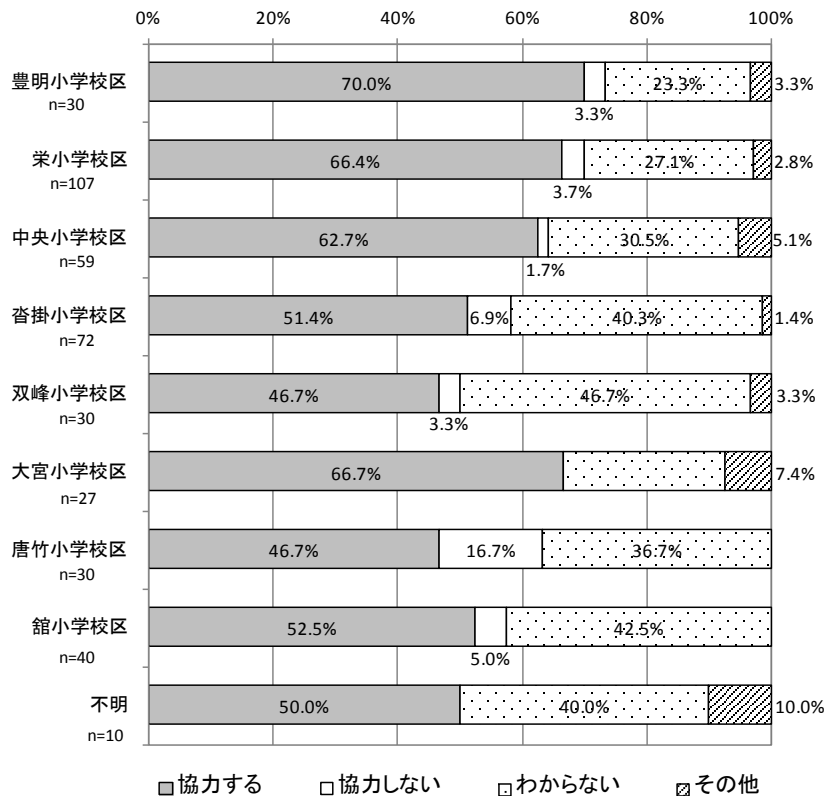
## 【住居形態別】

生ごみ分別地区に指定された場合に協力できるかについて住居形態別でみると、一戸建てに比べて集合住宅や店舗付き住宅が協力しないと答える割合が高くなっています。



## 【地区別】

生ごみ分別地区に指定された場合に協力できるかについて地区別でみると以下のとおりです。



問23 現在、市が実施している次のごみの減量・リサイクル推進施策について知っていますか。  
また、今後制度を利用したり、行事などに参加しようと思いませんか。

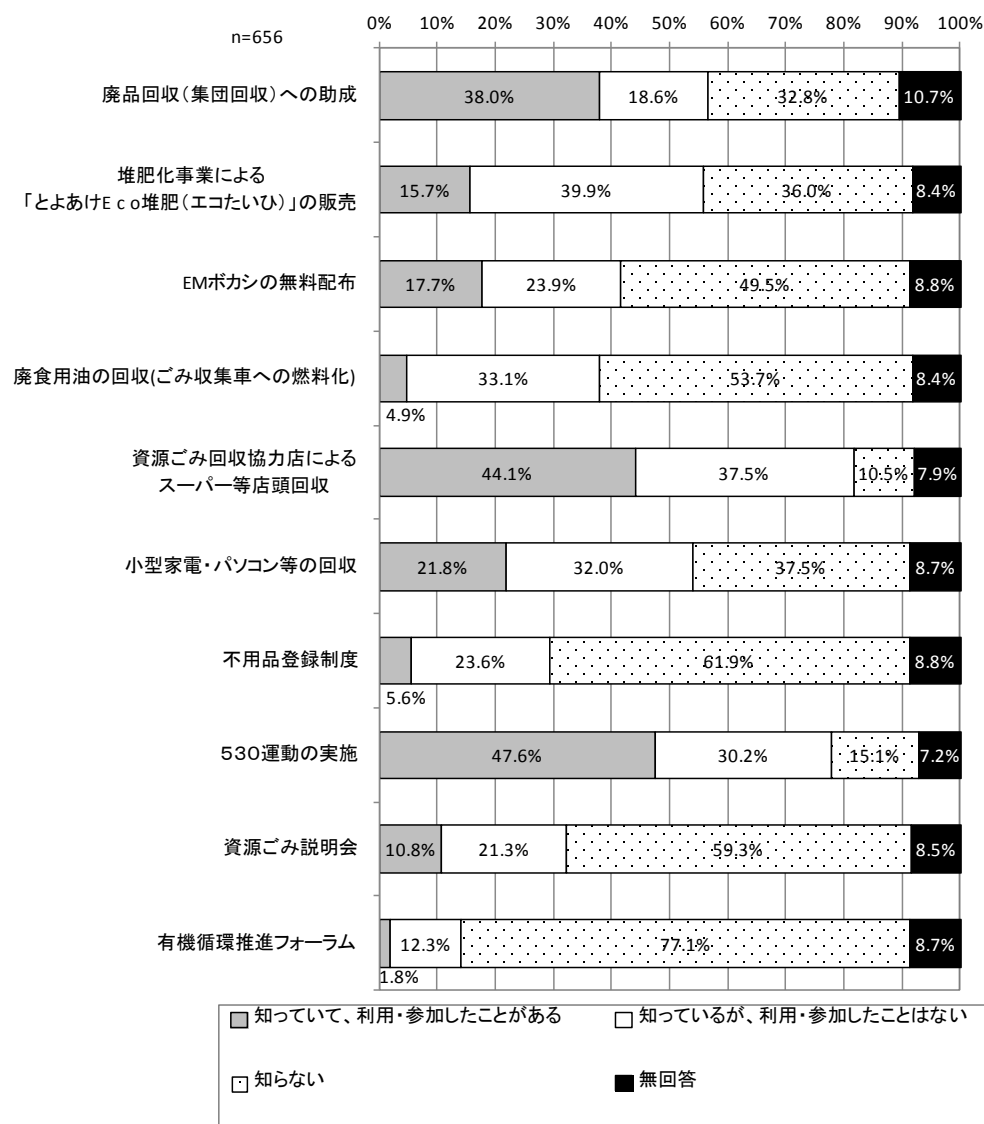
(○はそれぞれ1つずつ※)

※【現状】と【今後】のそれぞれに○をつけてください。

### 【現状】

現状で利用参加したことがある取組は「530運動の実施」が47.6%と最も多く、それに続いて「資源ごみ回収協力店によるスーパー等店頭回収」が44.1%、「廃品回収（集団回収）への助成」38.0%となっています。

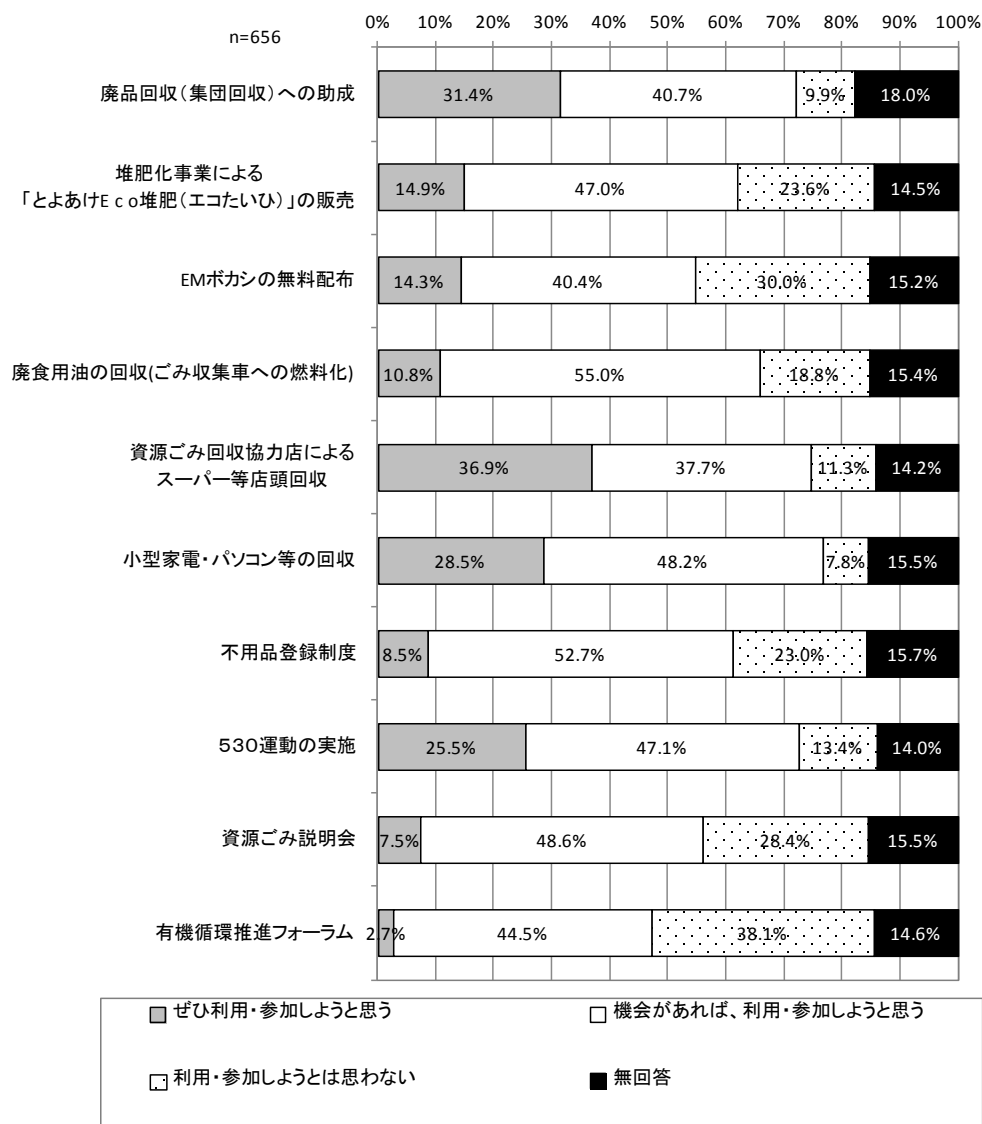
また、認知されていない取組は、「有機循環推進フォーラム」が77.1%と最も多く、それに続いて「不用品登録制度」が61.9%、「資源ごみ説明会」が59.3%、「廃食用油の回収」が53.7%となっています。



## 【今後】

今後、ぜひ利用参加しようと思う取組は「530運動の実施」が47.6%と最も多く、それに続いて「資源ごみ回収協力店によるスーパー等店頭回収」が44.1%、「廃品回収（集団回収）への助成」38.0%となっています。

また、【現状】で認知度が低かった「不用品登録制度」、「廃食用油の回収」については半分以上の方が「機会があれば利用・参加しようと思う」と答えています。

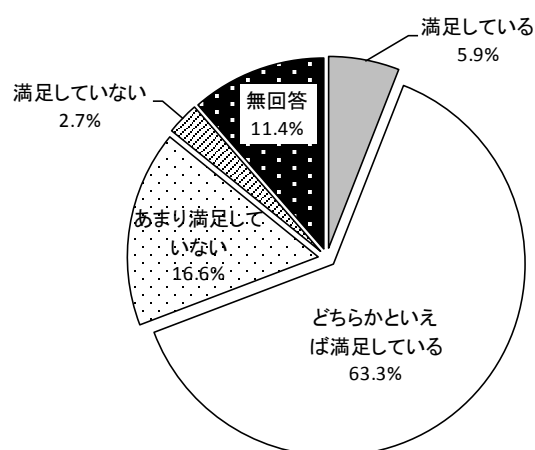




問24 市の行う3R（ごみを減らす・ものを再使用する・ものを再利用する）への取り組みについて、どの程度満足していますか。（○は1つ）

市の行う3Rについて、「どちらかといえば満足している」が63.3%と最も多く、「満足している」の5.9%と合わせて69.2%の方が満足しています。

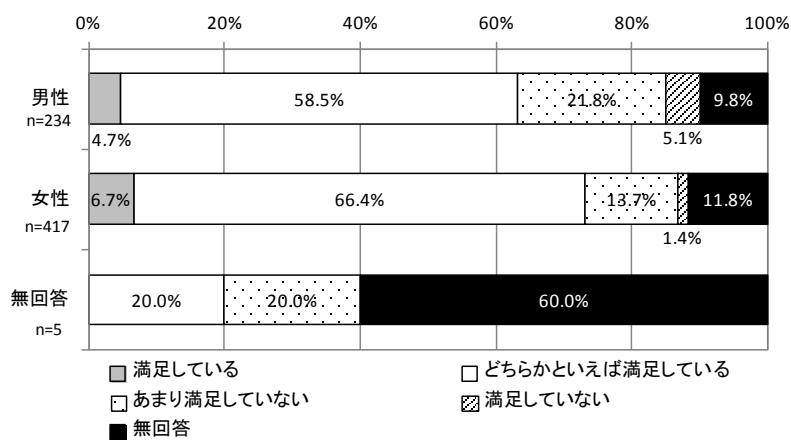
一方で、「あまり満足していない」も16.6%となっています。



n=656

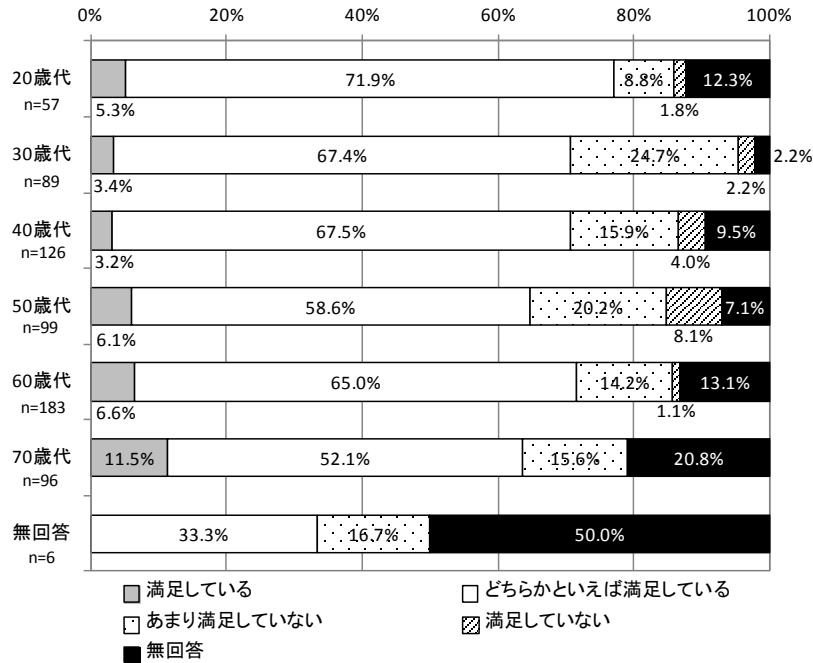
### 【男女別】

市の行う3Rの取組の満足度について男女別でみると、男性よりも女性の方が満足していると答えています。



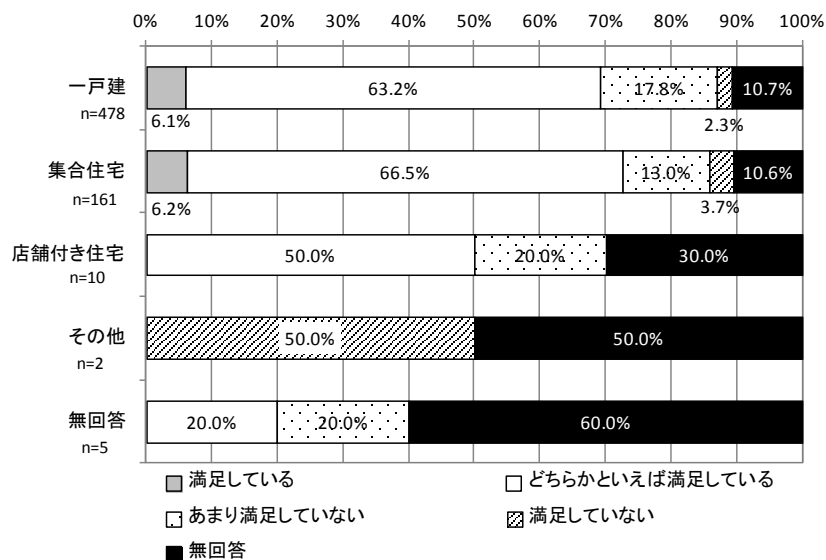
**【年齢別】**

市の行う 3 R の取組の満足度について年齢別でみると、20 歳代で満足している方が最も多い一方で、30 歳代では満足していない方が最も多くなっています。



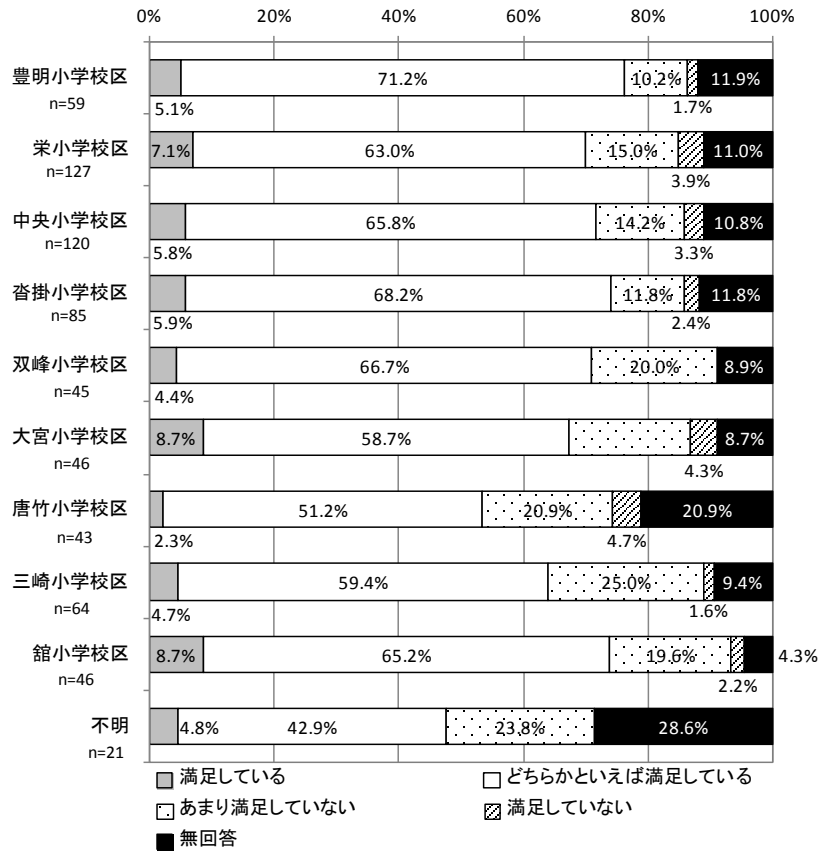
**【住居形態別】**

市の行う 3 R の取組の満足度について住居形態別でみると、集合住宅が最も満足していると答えており、それに対して一戸建て、店舗付き住宅で満足していると答えた方の割合は低くなっています。



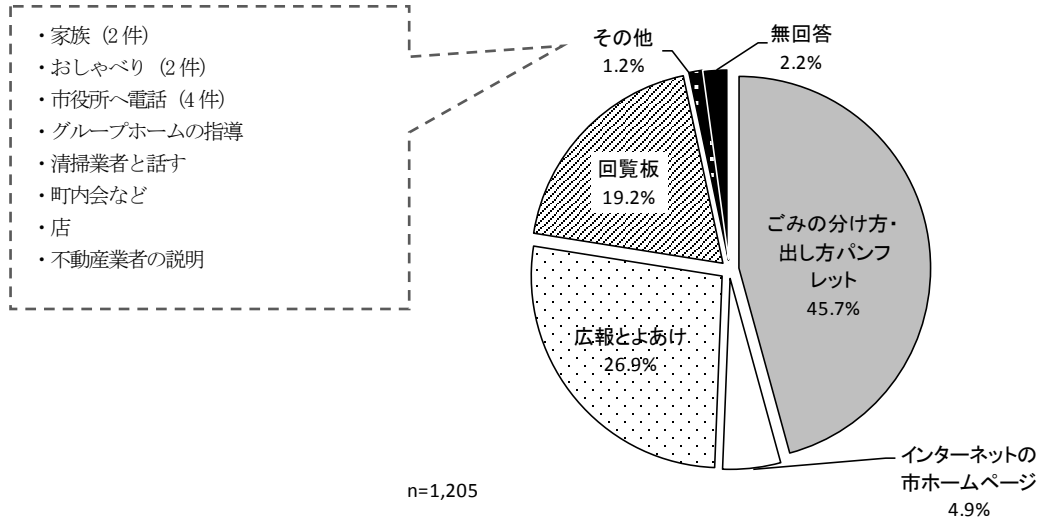
**【地区別】**

市の行う 3 R の取組の満足度について地区別でみると、以下のとおりです。



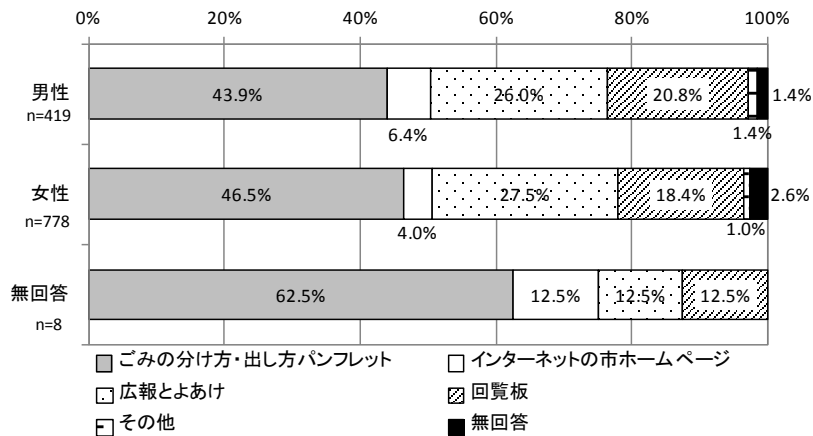
問25 ごみに関する情報をどのような方法で得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

ごみに関する情報の取得方法として、「ごみの分け方・出し方パンフレット」が45.7%とも最も多く、それに続いて「広報とよあけ」が26.9%、「回覧板」が19.2%となっています。



【男女別】

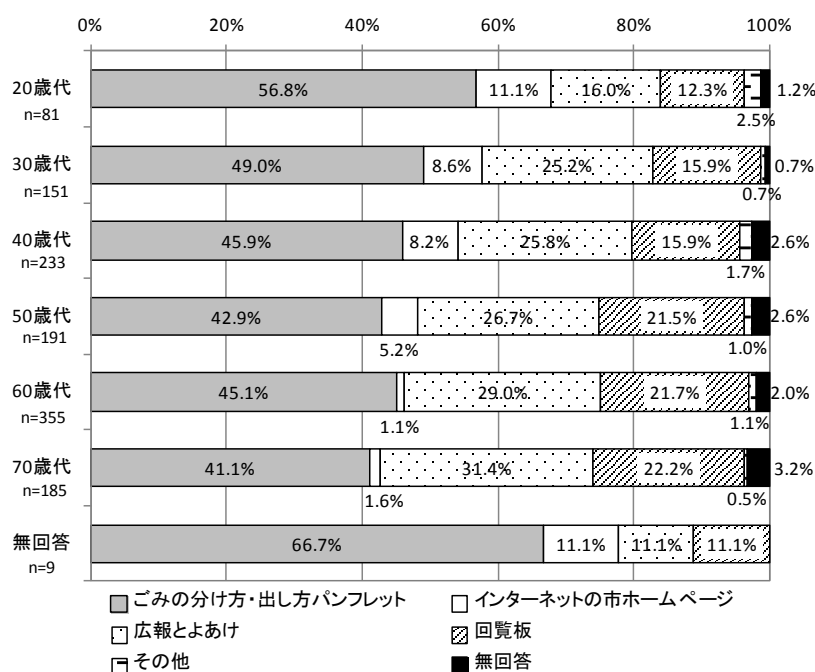
ごみに関する情報の取得方法について男女別でみると、男性・女性共に「ごみの出し方・分け方パンフレット」が最も多く、それに続いて「広報とよあけ」、「回覧板」となっています。



## 【年齢別】

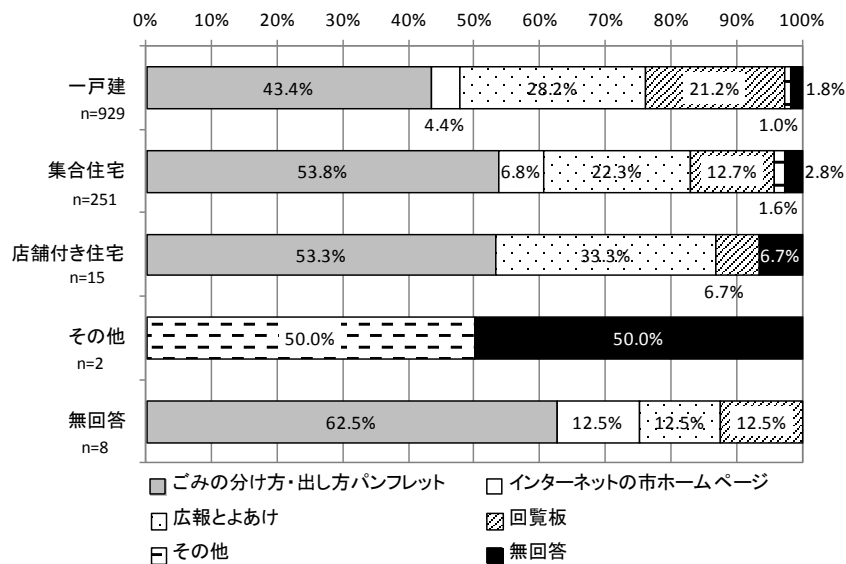
ごみに関する情報の取得方法について年齢別でみると、若い年代の方は「ごみの分け方・出し方パンフレット」をよく利用している一方、高年齢の年代の方は「広報とよあけ」や「回覧板」から情報を取得している方が多くなっています。

また、「インターネットの市ホームページ」は若い年代の方ほど多く利用されています。



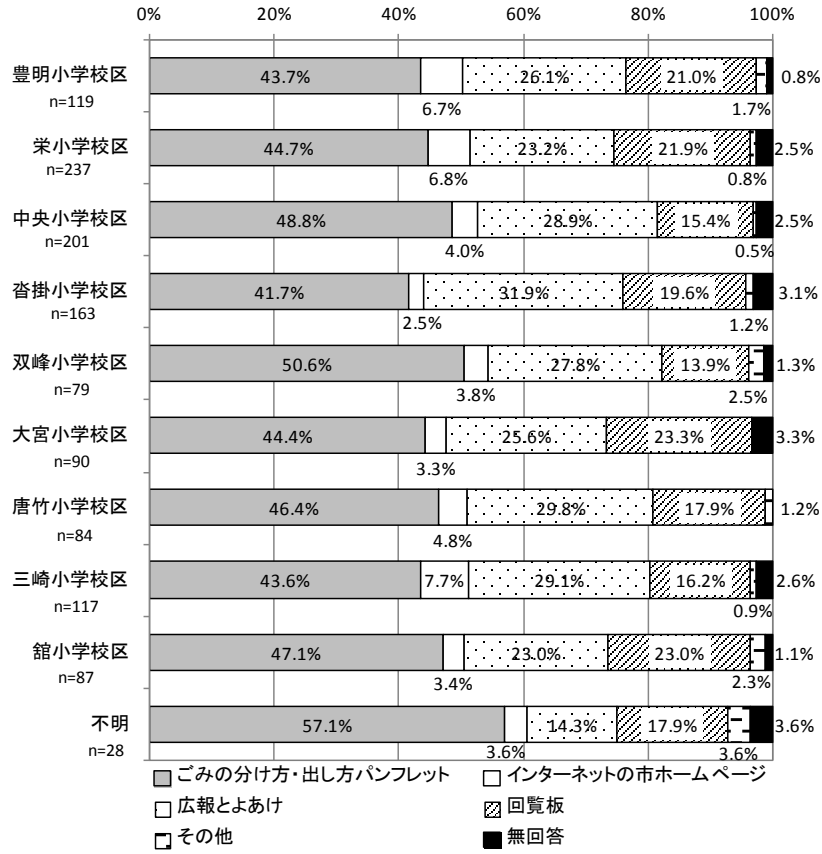
## 【住居形態別】

ごみに関する情報の取得方法について住居形態別でみると一戸建・集合住宅ともに「ごみの出し方・分け方パンフレット」が最も多く、それに続いて「広報とよあけ」、「回覧板」となっています。



**【地区別】**

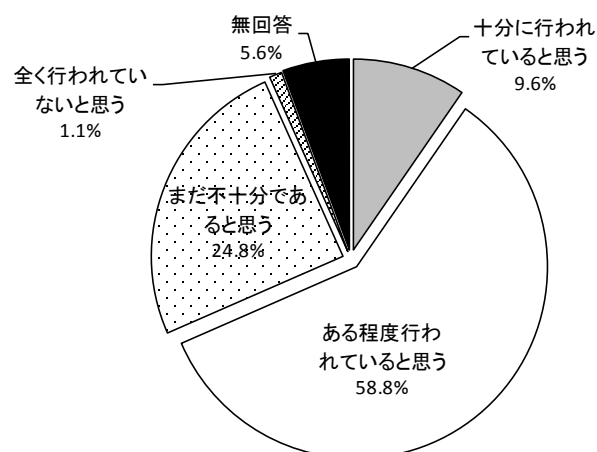
ごみに関する情報の取得方法について地区別でみると以下のとおりです。



問26 これまでの市のごみの減量・リサイクルに関する啓発や情報提供について、十分に行われていると思いますか。(〇は1つ)

市の行うごみ減量・リサイクルに関する啓発や情報提供について、「ある程度行われていると思う」が58.8%と最も多く、「十分に行われていると思う」の9.6%と合わせて、68.4%の方が「行われていると思う」と答えています。

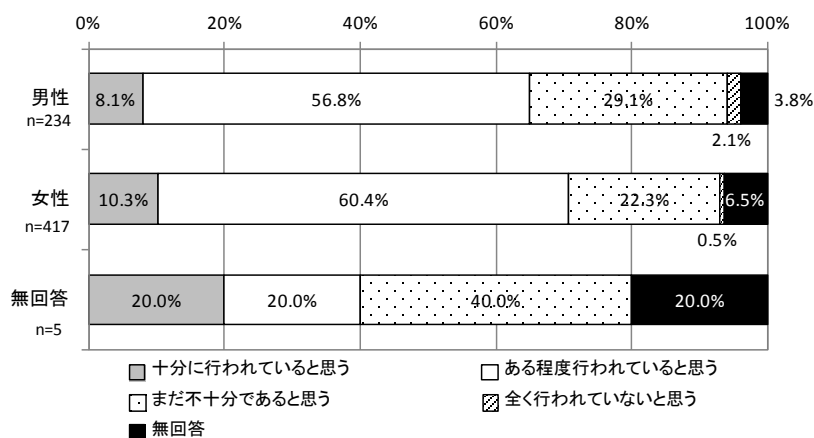
一方で、「まだ不十分であると思う」も24.8%となっています。



n=656

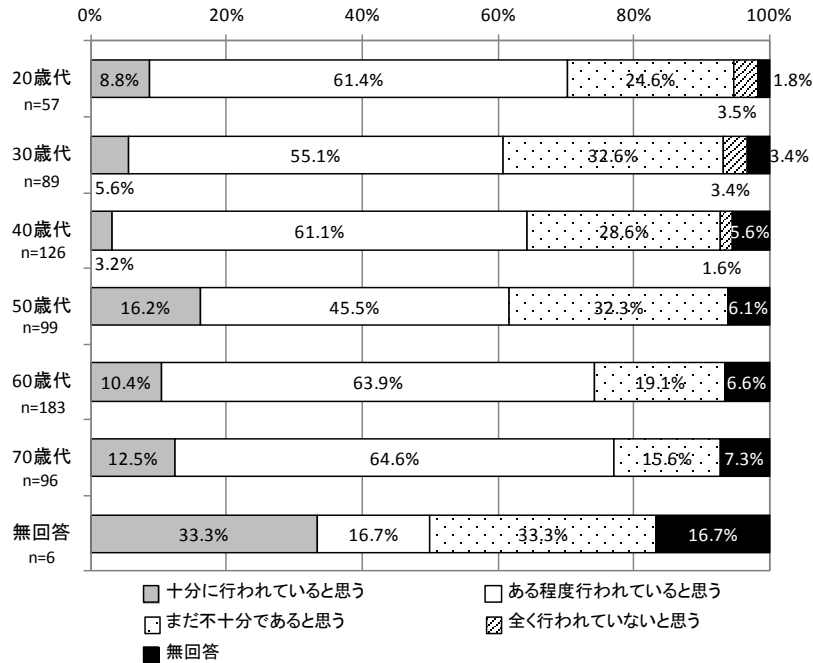
### 【男女別】

市の行うごみ減量・リサイクルに関する啓発や情報提供について男女別でみると、男性に比べて女性の方が「行われていると思う」と答えた方が多くなっています。



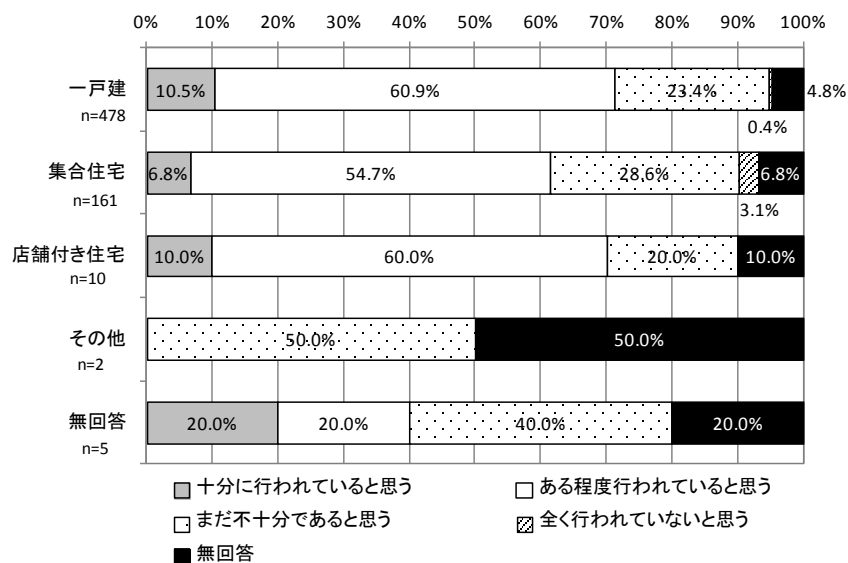
## 【年齢別】

市の行うごみ減量・リサイクルに関する啓発や情報提供について年齢別でみると、30～50歳代で満足度が低い一方、20歳代及び60～70歳代では比較的高くなっています。



## 【住居形態別】

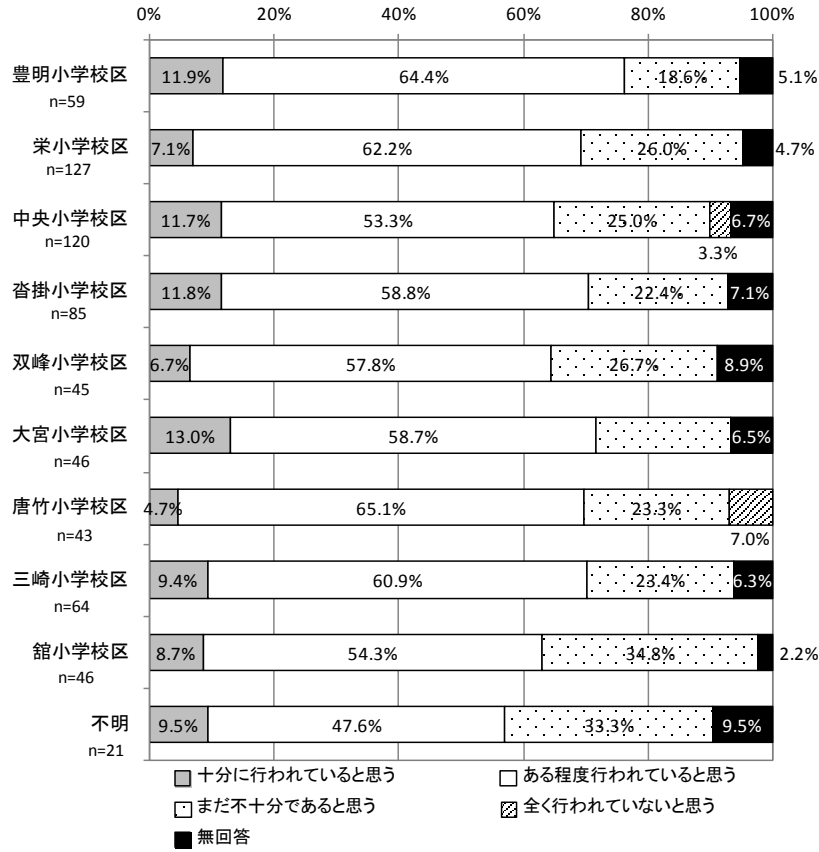
市の行うごみ減量・リサイクルに関する啓発や情報提供について住居形態別でみると、一戸建てや店舗付き住宅に比べて集合住宅の満足度が低くなっています。





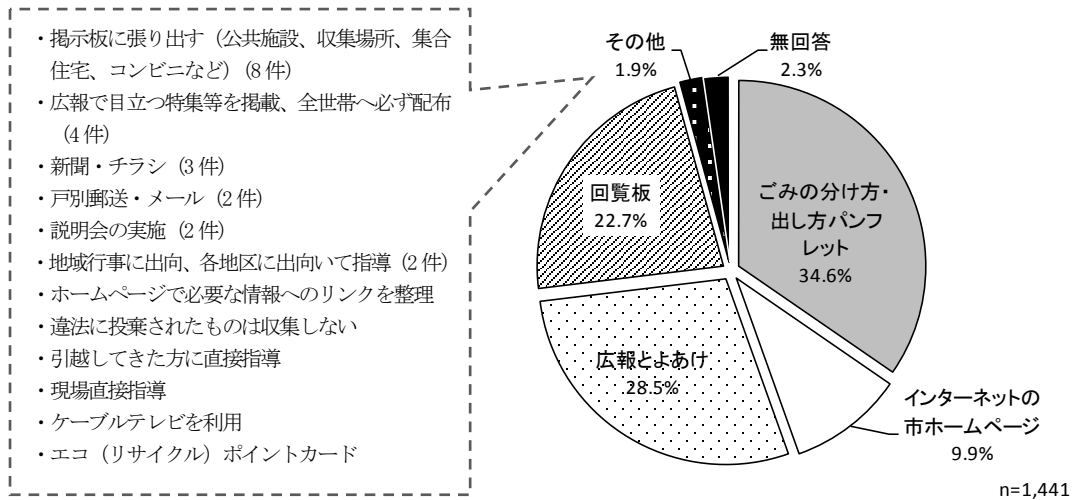
**【地区別】**

市の行うごみ減量・リサイクルに関する啓発や情報提供について地区別でみると、以下のとおりです。



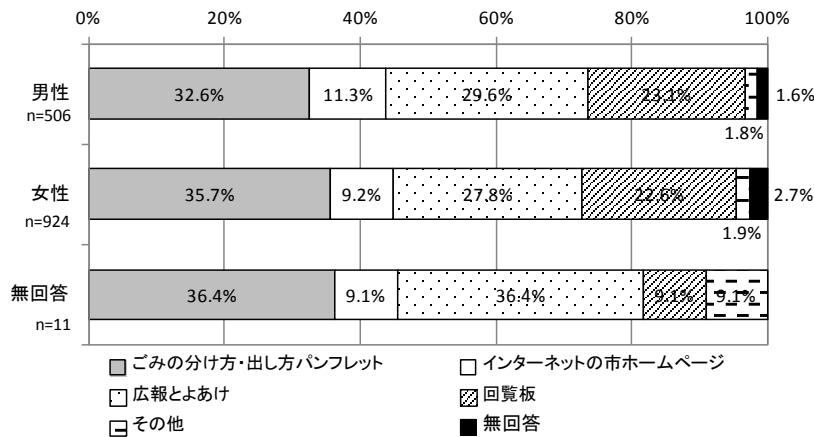
問27 市がごみに関する情報をお知らせする場合、どのような方法が有効だと思いますか。  
(あてはまるものすべてに○)

有効だと思う情報提供について、「ごみの分け方・出し方パンフレット」が34.6%とも最も多く、それに続いて「広報とよあけ」が28.5%、「回覧板」が22.7%となっています。



**【男女別】**

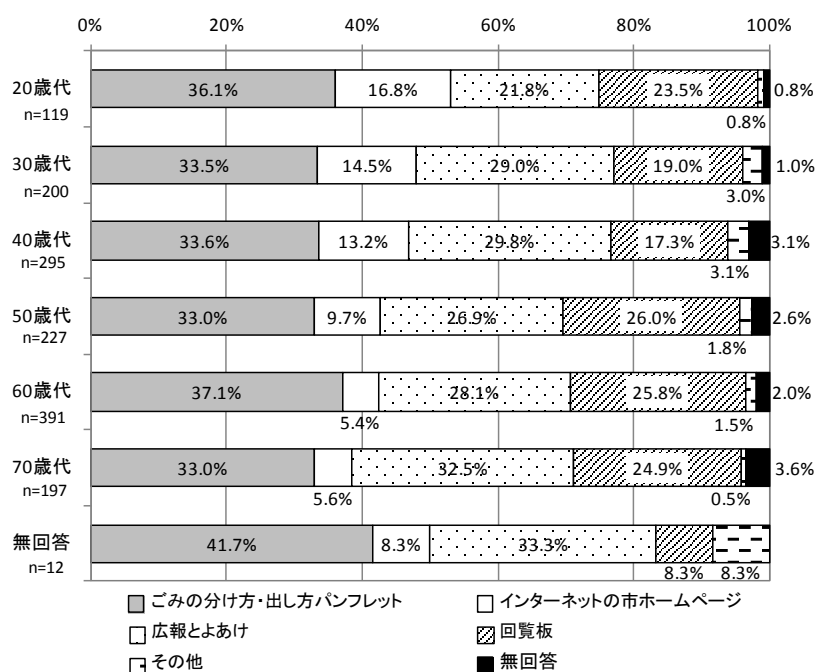
有効だと思う情報提供について男女別で見ると、男性・女性共に同じような割合となっており、「ごみの分け方・出し方パンフレット」が最も多く、それに続いて「広報とよあけ」、「回覧板」となっています。



## 【年齢別】

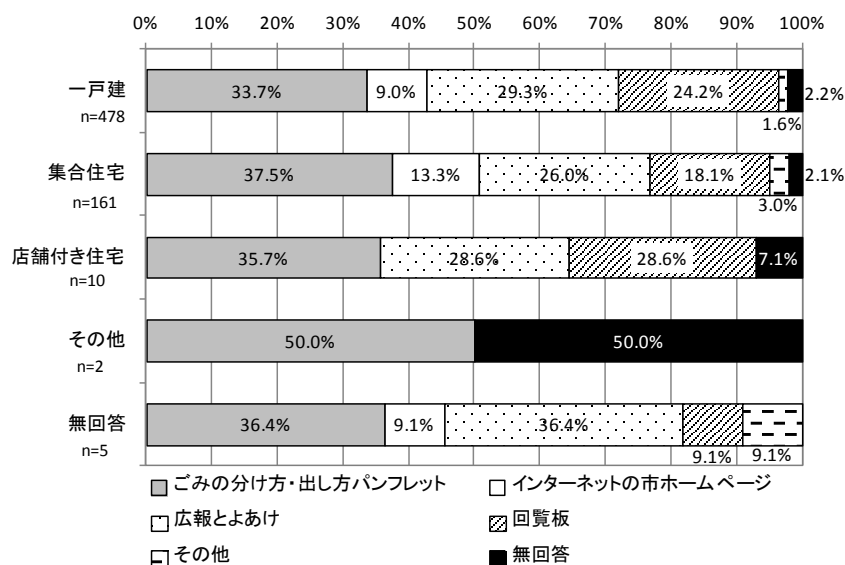
有効だと思う情報提供について年齢別でみると、いずれの年代においても「ごみの分け方・出し方パンフレット」が最も多くなっていますが、それに続いて多いものが20歳代のみ「回覧板」で、30～70歳代では「広報とよあけ」となっています。

また、「インターネットの市ホームページ」は年代が低いほど高くなっています。



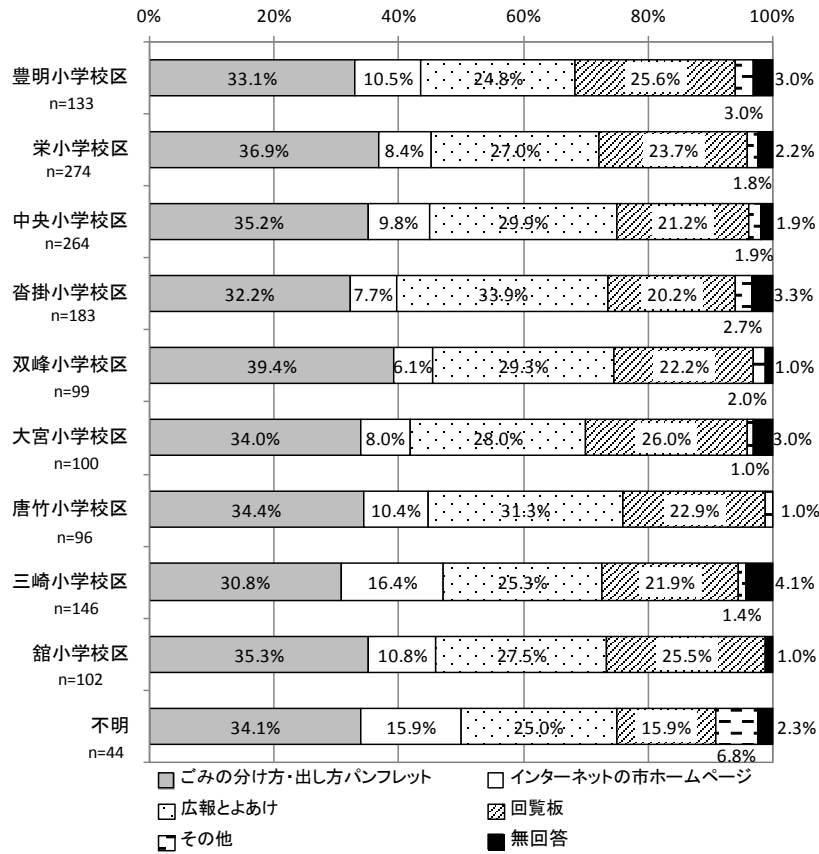
## 【住居形態別】

有効だと思う情報提供について住居形態別でみると、いずれも「ごみの分け方・出し方パンフレット」が最も多く、それに続いて「広報とよあけ」、「回覧板」となっています。



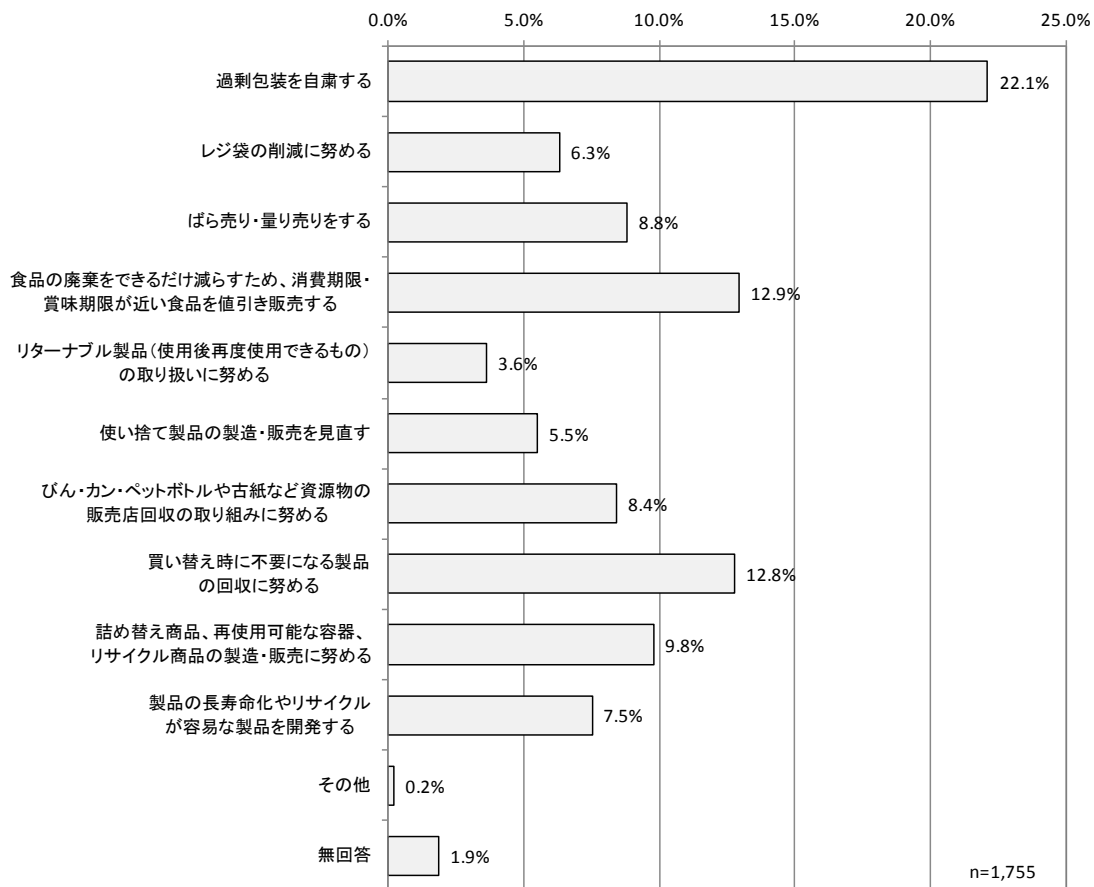
## 【地区別】

有効だと思う情報提供について地区別でみると以下のとおりです。



問28 市民のごみの減量・リサイクルを進めるため、小売店や製造業者はどのような取り組みを進めるべきだと思いますか。(〇は3つまで)

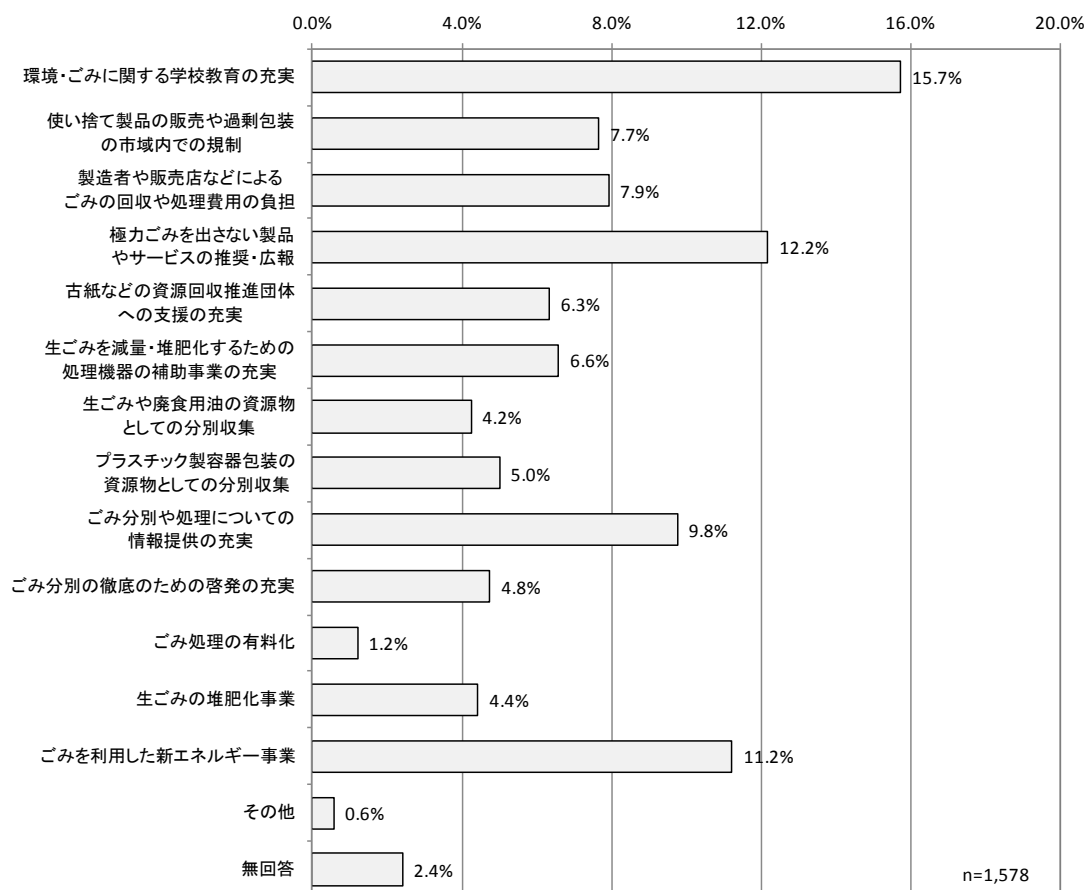
小売店や製造業者の進めるべき取り組みについて、「過剰包装を自粛する」が22.1%とも最も多く、それに続いて「食品の廃棄できるだけ減らすため、消費期限・賞味期限が近い食品を値引き販売する」が12.9%、「買い替え時に不要になる製品の回収に努める」が12.8%となっています。



「その他」意見	件数
ごみに対して、市民が高い意識レベルを持てるように努める事(例:無駄にごみ箱を設置しない)	1
デポジット制度とする。不法投棄の厳格徹底	1
ペットボトルは、どのメーカーのも共通サイズ(どれにも使用できる、ぴったり合うように)で、製造してほしい	1
安易に買って、捨てられる様な物が多すぎる(100均など)	1
修理しやすい製品づくり、保証期間の延長	1
現状でよい	1

問29 ごみの減量・リサイクルを進めるうえで、市の施策として、あなたが特に力を入れるべきだと思うものは何ですか。(〇は3つまで)

市の施策として特に力を入れるべきと思うものについて、「環境・ごみに関する学校教育の充実」が15.7%と最も多く、それに続いて「極力ごみを出さない製品やサービスの推奨・広報」が12.2%、「ごみを利用した新エネルギー事業」が11.2%となっています。



「その他」意見	件数
ごみに対する意識レベルの向上に努める	1
道路へのポイ捨てをなくすように	1
ゴミを分別して捨てやすくする。「シールがはがしやすい」など、分別が楽な商品の開発。分別したゴミを細目に捨てやすいよう、回収所の拠点を増やす	1
小型家電などの市回収制度の明確化	1
庭木せん定材の分別回収と資源化	1
リサイクル施設の充実、ごみの火力で発電	2
企業との連携（中京競馬やホンザキ電機と）	1
食育の充実（加工して食する）	1

●最後に、ごみの収集や減量・リサイクルなどに関して、ご意見・ご要望・アイデアがございましたら、ご自由にご記入ください。

自由意見をその内容毎に整理すると以下のとおりです。

また、具体的内容は次ページ以降のとおりです。

自由意見の分類		件数	
1. 発生抑制	1-1. 過剰包装の自粛	8	27
	1-2. リユース	8	
	1-3. ごみ袋について	9	
	1-4. 情報提供	2	
2. 資源化	2-1. 生ごみ堆肥化	15	19
	2-2. 情報提供	4	
3. 収集・運搬	3-1. 分別区分	8	70
	3-2. ごみ置き場	9	
	3-3. リサイクルステーション	6	
	3-4. ごみの行方	4	
	3-5. 収集頻度	6	
	3-6. 収集時間	5	
	3-7. 戸別収集	2	
	3-8. 直接搬入	1	
	3-9. 廃食用油	2	
	3-10. 情報提供	18	
	3-11. マナー	4	
	3-12. その他	5	
4. 中間処理	4-1. リサイクル	1	3
	4-2. エネルギー	2	
5. ごみ処理経費	6-1 情報公開	1	3
	6-2. その他	2	
7. ボイ捨て・不法投棄		11	11
8. その他	8-1. 情報提供	3	9
	8-2. 野焼き	2	
	8-3. その他	4	

注) 自由意見の内、ごみに関する意見のみ集計

一つの回答に複数分類される意見があった場合は、分割して集計

## ■自由意見（1. 発生抑制）

分類	内容	件数
1-1. 過剰包装の自粛 (8件)	過剰包装抑制のため、容器持参などを促進し、トレイ販売の見直しを行うべき	5
	ごみが出ない商品が増えるのが理想	1
	不要で捨ててしまっているレジ袋を市指定のごみ袋として使用できると良い	1
	ばら売りやリユースの促進を行うべき	1
1-2. リユース (8件)	インターネット上でフリーマーケットのように売買できるシステムの導入を行ってはどうか	2
	リサイクルステーションやフリーマーケット等の場を増やすべき	2
	市内で不要となった学生服や自転車をリユースできるシステムを構築すべき	2
	不用品をバザーに出したりや後進国への寄付できる窓口を市でつくってはどうか	1
	「譲ります」不用品コーナーを、広報やホームページなどに記載	1
1-3. ごみ袋について (9件)	少量のごみ出しに対する対策、市指定袋の小サイズ袋の作成、軽量化	5
	ごみ袋の有料化は必要であるが、高価格だと不法投棄が増えるためバランスが大切	2
	豊明市のごみ袋を、他市と同じ様に、しぼりやすい物に変えてほしい	1
	生ごみ専用の袋が他のごみ袋と同じように販売されていたらもっと積極的に出せる	1
1-4. 情報提供 (2件)	市民（特に単身世帯の協力）を巻き込んだ取組が必要	1
	ごみの情報パンフレットによる情報の提供（地区ごとの処理費や排出量原単位の公表）	1

## ■自由意見（2. 資源化）

分類	内容	件数
2-1. 生ごみ堆肥化 (15件)	生ごみ専用ごみ袋が大きすぎて使いにくい、小袋を出してほしい	2
	生ごみを堆肥にする為、処理機を購入したものの時間が分かり大変	1
	家庭菜園の拡充で生ごみの減量を図るべき	1
	生ごみのエコ堆肥などをもっと増やし、花の街・豊明を、もっともっと花で一杯にしてほしい	1
	木材や庭の木々などの堆肥化をしてほしい	1
	レジ袋などを生ごみ収集袋として使用できるようにしてほしい	1
	生ごみの堆肥化の効果を情報発信することで協力しやすくなると思う	1
	生ごみを分別して排出するのが面倒	1
	生ごみの堆肥化について、現状のまま障害者の働く場を充実させてほしい。	1
	生ごみ分別収集袋の必要ない人には配らないようにしてほしい	1
	生ごみ処理機の購入補助を出してほしい	1
	生ごみの堆肥化機を無料、もしくは安くレンタルしてほしい	1
	生ごみの収集が、週2回では少なすぎる（特に夏は増やしてほしい）	1
	生ごみ用の袋が届けられていない	1
2-2. 情報提供 (4件)	子供に、リサイクルやごみの分別に関心の持てる授業や講義、見学をする機会が多くあると良い	2
	分別ごみがわかりにくいので、明確にしてほしい	1
	広報車で地区を巡回しリサイクル品の呼びかけを行い回収をする	1
	小型家電、パソコンの回収について周知してほしい	1



## ■自由意見（3. 収集・運搬）

分類	内容	件数
3-1. 分別区分 (8件)	分別が分かりにくいごみについて分かるように広報してほしい	2
	ごみ収集時に間違ってお出されているものについて、正しく出すように周知させるべき	2
	隣接している市町とごみの分別方法がかなり違うことに疑問を感じる	1
	可燃ごみの中に資源が入っており、一人一人の意識改革が必要	1
	コスト削減のために、無駄な分別をやめるべき	1
	ペットボトルキャップも、分別（資源）の日に回収すれば良いと思う	1
3-2. ごみ置き場 (9件)	高齢者のために、収集場所を自宅近くに設置するなどの配慮がほしい	3
	集合住宅のごみ収集場所をフェンスで囲うなど整備してほしい	1
	どのごみ置き場にも、ネットなどを付けた方が良いと思う。	1
	ごみ置き場に排出している時間帯を具体的に案内してほしい	1
	常にビンや缶を捨てられる場所があると便利です	1
	燃えるごみの収集場所を増やすことで、排出者のマナー向上になると思う	1
	各家庭でごみの分別ボックスを設置するといい	1
3-3. リサイクルステーション (6件)	資源ごみステーションを各地域に1ヶ所ずつ設置してほしい	2
	常設資源ごみステーションの設置（24時間365日使用できるもの）	2
	資源ごみの収集日を増やすか、いつでも持ち込みできる施設を造ってほしい	1
	廃油、生ごみを休日にもしてほしい。回収箇所も増設してほしい。	1
3-4. ごみの行方 (4件)	資源ごみがどのようなルートを経て処理させているのか知りたい	4
3-5. 収集頻度 (6件)	資源ごみの分別収集の頻度を増やしてほしい	5
	集合住宅で、ごみの日にしかごみ出しができないのも結構辛いので、何とかしてほしい。	1
3-6. 収集時間 (5件)	仕事などの理由で出せないため、資源ごみ回収の時間帯を見直してほしい	3
	前日から排出しないように、ごみを出す時間を守るべき	1
	燃えるごみの回収時間をもう少し早く回収してほしい	1
3-7. 戸別収集 (2件)	壊れた家具など回収に来てほしい	1
	高齢者が益々増えるので、全市自宅前収集（回収）とする事はできませんか。	1
3-8. 直接搬入 (1件)	粗大ごみは、「持ち込みなら無料」にしてほしい	1
3-9. 廃食用油 (2件)	食用油は、炒め物などに使い切ってしまうが良いと思います。	1
	廃食用油の専用ボトル（収集容器）や回収場所の増設など、お願いします。	1
3-10. 情報提供 (18件)	アパートやマンションなどに、ごみの分別の仕方を周知する方法を考えてほしい	5
	出し方のパンフレットに載っていない物が多く、分別が分かりにくい	2
	子供達への教育を行うことは大人になってからも活かされると思うので有意義だと思います。	2
	ひとり暮らしの老人、若い人にごみに関する情報発信をしてはどうか	1
	分別方法の周知に力を入れ、誰でも協力できるレベルをしっかりと確立すべき	1
	分別や出し方について、マナーの良い地区を紹介して意識向上を図ってはどうか	1
	ごみの分別、リサイクルについて、区や班ごとに説明会を実施し、情報交換の場をつくるべき	1

3-10. 情報提供 (18件)	アパート経営者、入居者の町内会への登録、町内会費の実施	1
	広報による啓発の実施	1
	転入者に対する窓口説明等、ごみ処理方法の周知徹底。	1
	ごみ減量・資源化についてその成果が実感できるような情報の発信をしてほしい	1
	粗大ごみの回収方法をわかりやすくするべき	1
3-11. マナー (4件)	「ごみの分別が正しくできているのか」の監視の徹底。不十分な分別は持って行かない。	1
	ごみを時間外に出した場合の罰則（警察OBなどの協力、監視で出来る）	1
	犬、猫のフンの取締り	1
	外国の方のごみ出しマナーの充実	1
3-12. その他 (5件)	資源ごみも、市で収集してほしい	1
	市民一人一人が分別やリサイクルを意識してほしい	1
	リサイクル製品は、積極的に利用した方が良い	1
	ごみ処理、分別の徹底化で、ごみの減量につながると思います。	1
	粗大ごみの回収券をネットで買えるようにしてほしい。	1

#### ■自由意見（4. 中間処理）

分類	内容	件数
4-1. リサイクル (1件)	リサイクルプラザをつくり、そこでバザー等を実施してほしい	1
4-2. エネルギー (2件)	ごみを利用した新エネルギー事業を実行してほしい	1
	市内にごみ処理施設、エネルギーの利用で給湯システム、発電などの総合プラントの設置してほしい	1

#### ■自由意見（5. ごみ処理経費）

分類	内容	件数
5-1. 情報公開 (1件)	ごみを減らすことで、どれだけごみ処理費用が削減できるかの情報を公開してはどうか	1
5-2. その他 (2件)	資源ごみ推進委員への支払いをもとに戻すべき	1
	無駄な経費を使わないようにしてほしい	1

#### ■自由意見（6. ポイ捨て・不法投棄）

分類	内容	件数
6. ポイ捨て・不法投棄 (11件)	ポイ捨てや不法投棄について、取り締まりの強化や厳しく罰する規定があると良い	5
	「ポイ捨て禁止」の徹底、PRの実施	2
	ごみ拾いの活動を大人、子供関係なく実施すべき	1
	「ごみ捨て禁止、持ち帰る」等の看板を設置してはどうか	1
	ごみが散乱しているのを目にするので、市で見回りを実施し、処理してほしい	1
	豊明市は「花の街」と言っていますが、公園付近の道路はごみだらけで、すぐ汚れている時があります。「ごみの街」ですよね。「一人一人の意識改革を如何にするか」が課題でしょうか。	1

## ■自由意見（7. その他）

分類	内容	件数
7-1. 情報提供 (3件)	広報が配布されておらず情報を得られない	2
	ごみ対策について大きな問題として取り上げて、市民にわかる様に情報を教えてほしい	1
7-2. 野焼き (2件)	田畑での野焼きに対して指導してほしい	2
7-3. その他 (4件)	販売されている商品について、資源として分別排出しやすいようなデザインにしてほしい	1
	定期的にこういった要望書を記入する機会があるといい	1
	時代背景や価値観、技術革新などにより変化するので、よく研究していくことが必要でしょう。	1
	家電のリサイクル料金は、購入時の金額に含めてほしい。	1

## 豊明市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画

---

発行日	平成 26 年 3 月
発行者	豊明市経済建設部環境課
住所	〒470-1195 愛知県豊明市新田町子持松 1 番地 1
Tel	0562-92-1113
Fax	0562-92-1141

---